実施設計図面

工事名　R3徳土　徳島小松島港（津田地区）　徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）

東部県土整備局
＜徳島＞

計画平面図 S=1:1000

施工延長区間 L=698.4m

造成面計画高 DL=4.80m

※注）(1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図面

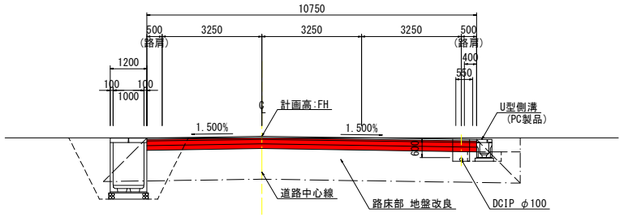
工事名	R３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	計画平面図		
縮尺	S=1:1000	図面番号	1/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

標準断面図　S=1:100

区画道路 1

【　道路幾何構造条件　】

・路 線 名 ： 徳島小松島港(津田地区)
・道路規格 ： 第4種第1級
・設計速度 ： V=40km/h
・交通区分 ： N5交通
・舗装計画交通量 ： 250以上1000未満台/日・方向
・設計CBR ： 8想定

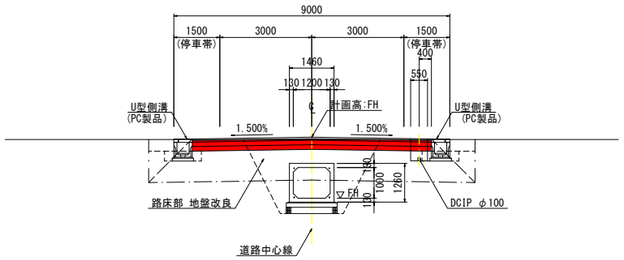


DL=0.000

区画道路 2(NO.5～NO.17附近)

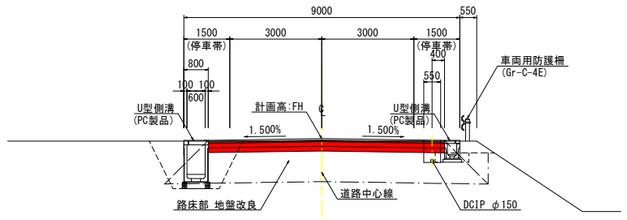
【　道路幾何構造条件　】

・路 線 名 ： 徳島小松島港(津田地区)
・道路規格 ： 第4種第2級
・設計速度 ： V=40km/h
・交通区分 ： N5交通
・舗装計画交通量 ： 250以上1000未満台/日・方向
・設計CBR ： 8想定



DL=0.000

区画道路 2(NO.18～NO.31附近)

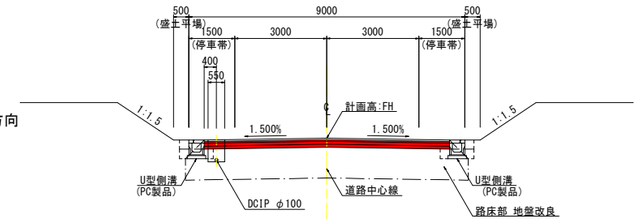


DL=0.000

区画道路 3,4

【　道路幾何構造条件　】

・路 線 名 ： 徳島小松島港(津田地区)
・道路規格 ： 第4種第3級
・設計速度 ： V=40km/h
・交通区分 ： N4交通
・舗装計画交通量 ： 100以上250未満台/日・方向
・設計CBR ： 8想定

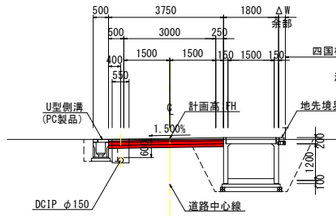


DL=0.000

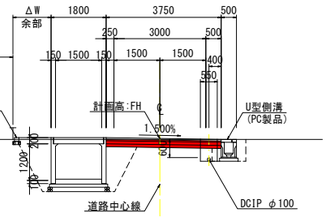
場内道路1(東側)

【　道路幾何構造条件　】

・路 線 名 ： 徳島小松島港(津田地区)
・道路規格 ： 第4種第3級
・設計速度 ： V=40km/h
・交通区分 ： N4交通
・舗装計画交通量 ： 100以上250未満台/日・方向
・設計CBR ： 8想定



場内道路1(西側)



DL=-2.000

舗装構成　S=1:10

【 N5交通 車道舗装 】

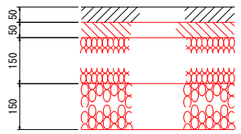


表　　層：再生密粒度As13
基　　層：再生粗粒度As20
上層路盤：再生粒調砕石 RM-30
下層路盤：再生クラッシャラン RC-40

注)目標Ta：信頼度90%(設計期間10年) 必要等値換算厚：19

【 N4交通 車道舗装 】

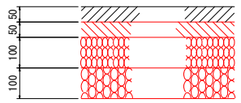


表　　層：再生密粒度As13
基　　層：再生粗粒度As20
上層路盤：再生粒調砕石 RM-30
下層路盤：再生クラッシャラン RC-30

注)目標Ta：信頼度90%(設計期間10年) 必要等値換算厚：14

※注）(1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図面

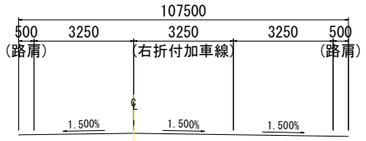
工事名	R３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	標準断面図		
縮　尺	S=1:100	図面番号	2/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

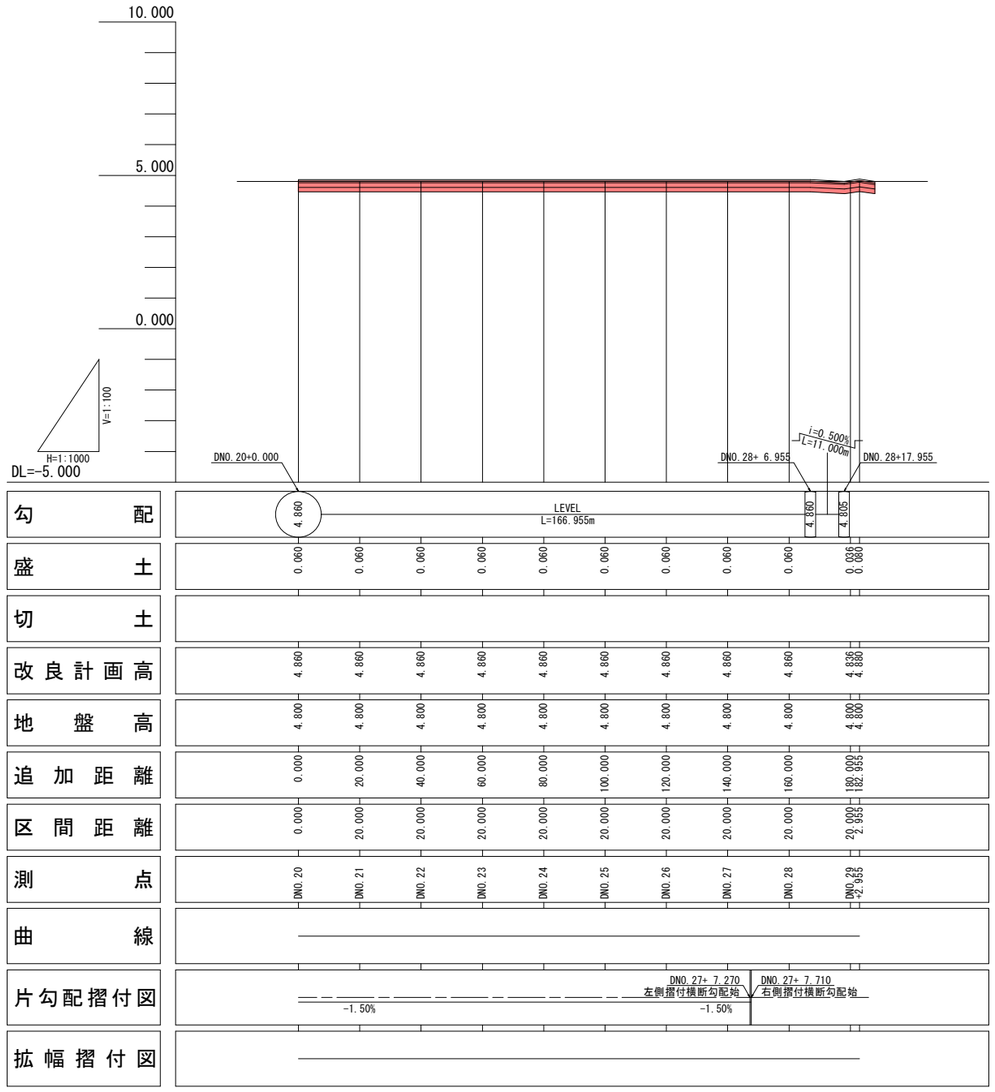
縦 断 図【区画道路1】

VS=1: 100
HS=1:1000

【 道路幾何構造条件 】

・路 線 名 ： 徳島小松島港(津田地区)
・道路規格 ： 第4種第1級
・設計速度 ： V=40km/h
・交通区分 ： N5交通
・舗装計画交通量 ： 250以上1000未満台/日・方向
・幅員構成 ：(図参照：基準幅員)





※注）(1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

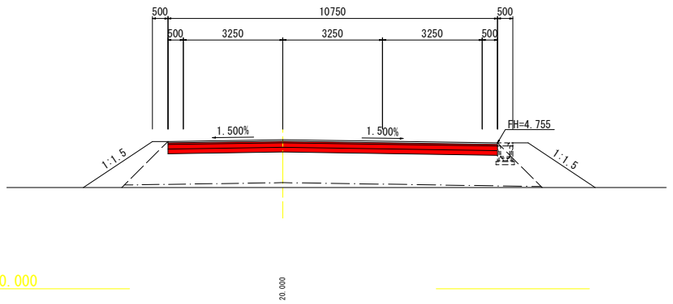
(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図面

工事名	R３徳土 徳島小松島港 (津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事 (担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	縦断図【区画道路1】		
縮 尺	VS=1: 100 HS=1:1000	図面番号	3/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

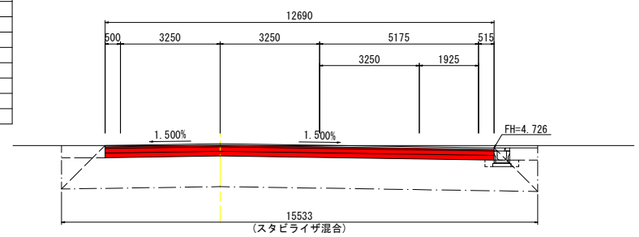
横断図(1)【区画道路1】 S=1:100

DNO.20
GH= 3.300
FH= 4.860

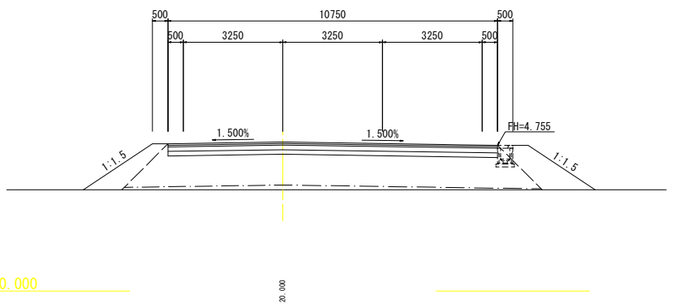


名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	6.3	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	15.5	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂		0.2
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め		0.6	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	12.69	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	12.69	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	12.69	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	12.69	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	12.69	

DNO.22
GH= 4.800
FH= 4.860

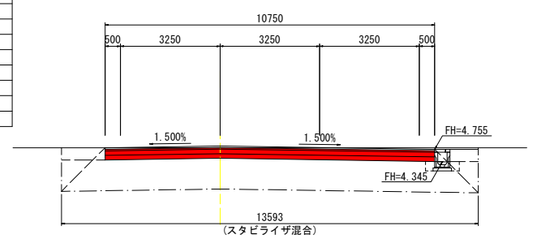


DNO.19
GH= 3.300
FH= 4.860



名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	5.3	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	13.6	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め		0.6	0.5
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	10.75	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	10.75	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	10.75	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	10.75	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	10.75	

DNO.21
GH= 4.800
FH= 4.860



※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

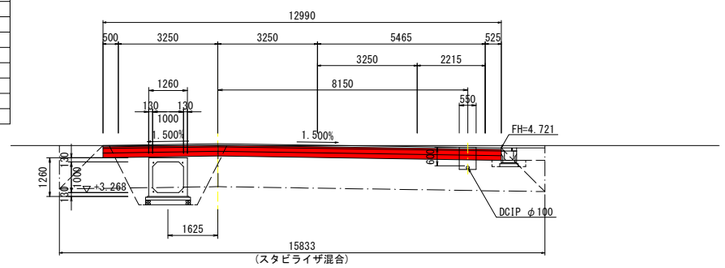
DNO.19～DNO.22 実施設計図面

工事名	R3徳土 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(1)【区画道路1】		
縮 尺	S=1:100	図面番号	4/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横断図(2)【区画道路1】 S=1:100

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	6.4	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	15.8	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂		0.2
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め		0.6	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	12.69	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	12.69	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	12.69	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	12.69	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	12.69	

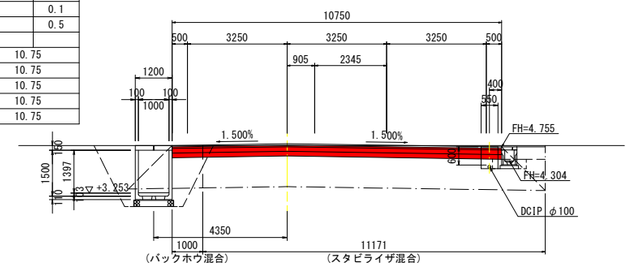
DNO.24
GH= 4.800
FH= 4.860



※ 箱形函渠は将来計画(基本計画段階の諸元)

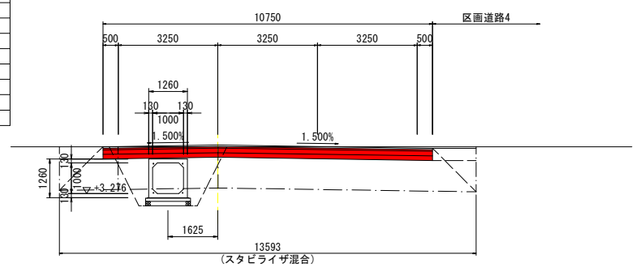
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	4.3	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	11.2	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め			0.5
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	10.75	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	10.75	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	10.75	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	10.75	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	10.75	

DNO.26
GH= 4.800
FH= 4.860



名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	5.3	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	13.6	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂		
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂		
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		
	タンパ締固め		0.6	0.6
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	10.75	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	10.75	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	10.75	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	10.75	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	10.75	

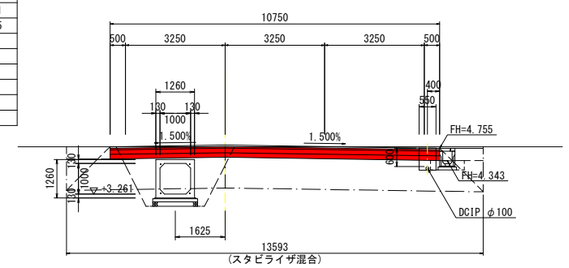
DNO.23
GH= 4.800
FH= 4.860



※ 箱形函渠は将来計画(基本計画段階の諸元)

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	5.3	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	13.6	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め		0.6	0.5
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	10.75	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	10.75	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	10.75	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	10.75	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	10.75	

DNO.25
GH= 4.800
FH= 4.860



※ 箱形函渠は将来計画(基本計画段階の諸元)

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

DNO.23～DNO.26

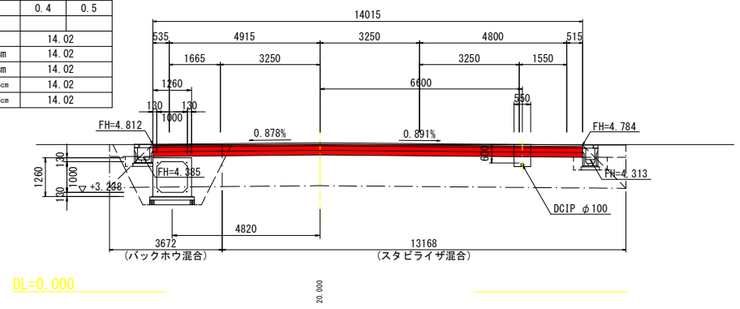
実施設計図面

工事名	R３徳土 徳島小松島港 (津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事 (担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(2)【区画道路1】		
縮 尺	S=1:100	図面番号	5/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横断図(3)【区画道路1】 S=1:100

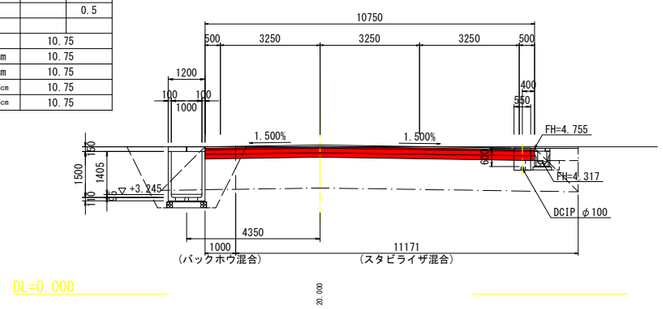
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	4.9	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	13.2	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	3.7	
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.2	0.3
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め		0.4	0.5
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	14.02	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	14.02	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	14.02	
	基　　層	再生粗粒As20 t=5cm	14.02	
	表　　層	再生密粒As13 t=5cm	14.02	

DNO.28
GH= 4.800
FH= 4.860



名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	4.3	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	11.2	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め			0.5
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	10.75	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	10.75	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	10.75	
	基　　層	再生粗粒As20 t=5cm	10.75	
	表　　層	再生密粒As13 t=5cm	10.75	

DNO.27
GH= 4.800
FH= 4.860



※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

DNO.27,DNO.28

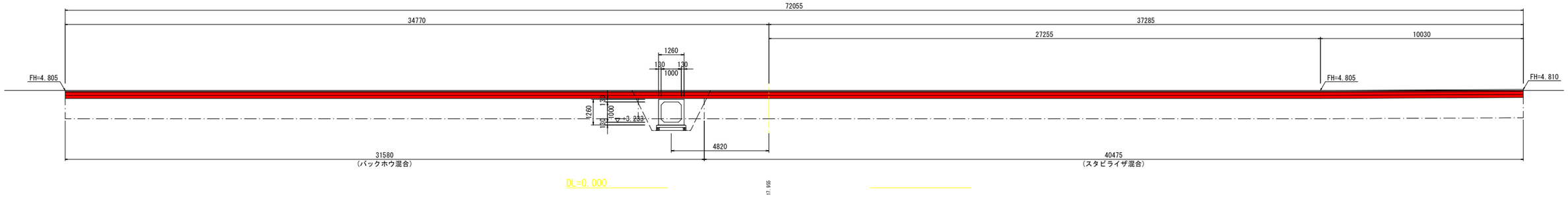
実施設計図面

工事名	R３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(3)【区画道路1】		
縮　尺	S=1:100	図面番号	6/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横断図(4)【区画道路1】 S=1:100

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	26.7	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	40.5	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	31.6	
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂		
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂		
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		
	タンパ締固め			
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	72.06	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	72.06	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	72.06	
	基　　層	再生粗粒As20 t=5cm	72.06	
	表　　層	再生密粒As13 t=5cm	72.06	

DNO.28+17.955
GH= 4.800
FH= 4.805



※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

DNO.28+17.955

実施設計図面

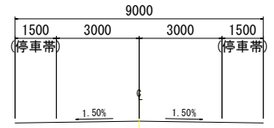
工事名	R３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(4)【区画道路1】		
縮　尺	S=1:100	図面番号	7/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

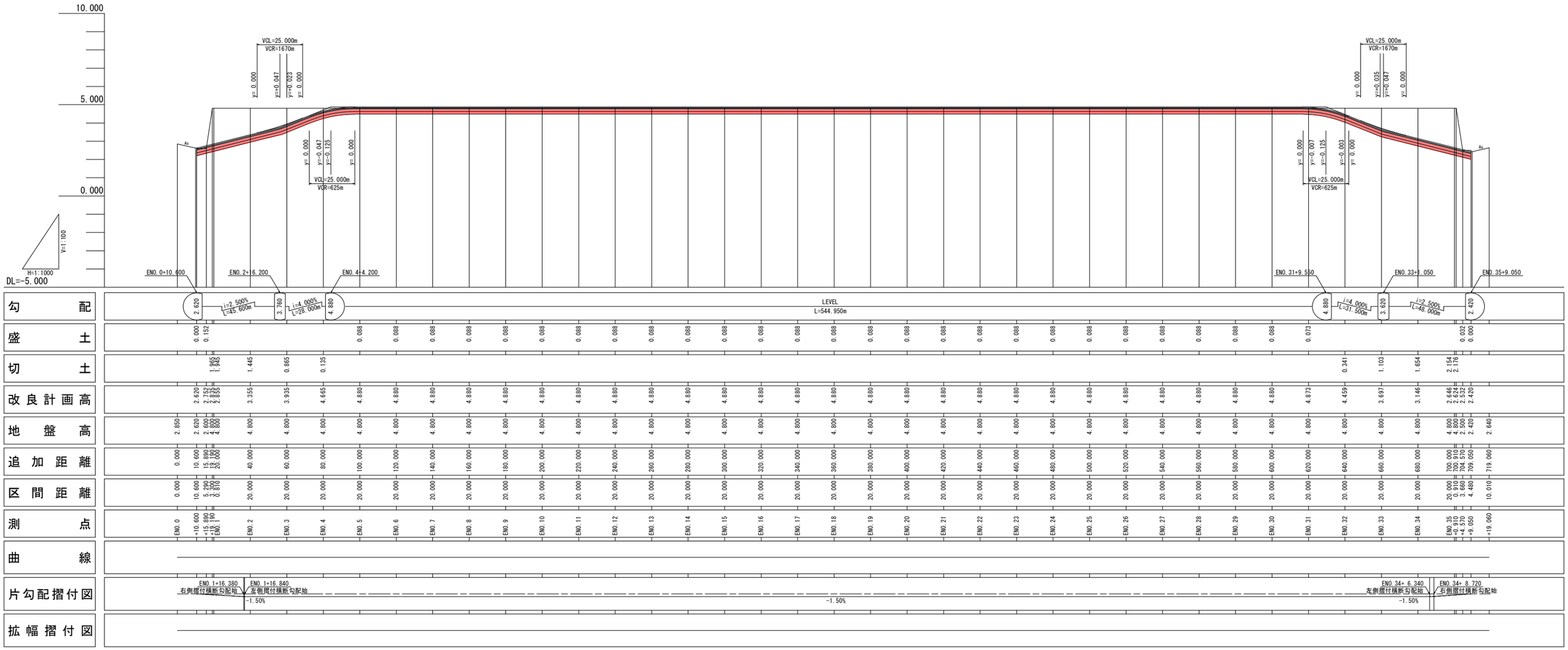
縦 断 図【区画道路2】

VS=1: 100
HS=1:1000

【 道路幾何構造条件 】

・路 線 名 ： 徳島小松島港(津田地区)
・道路規格 ： 第4種第2級
・設計速度 ： V=40km/h
・交通区分 ： N5交通
・舗装計画交通量 ： 250以上1000未満台/日・方向
・幅員構成 ：(図参照：基準幅員)





※注）(1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

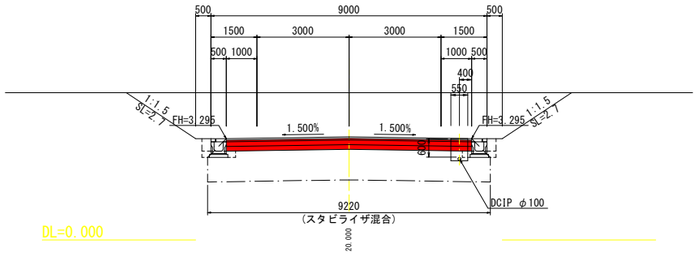
実施設計図面

工事名	Ｒ３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	縦断図【区画道路2】		
縮 尺	VS=1: 100 HS=1:1000	図面番号	8/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横断図(1)【区画道路2】 S=1:100

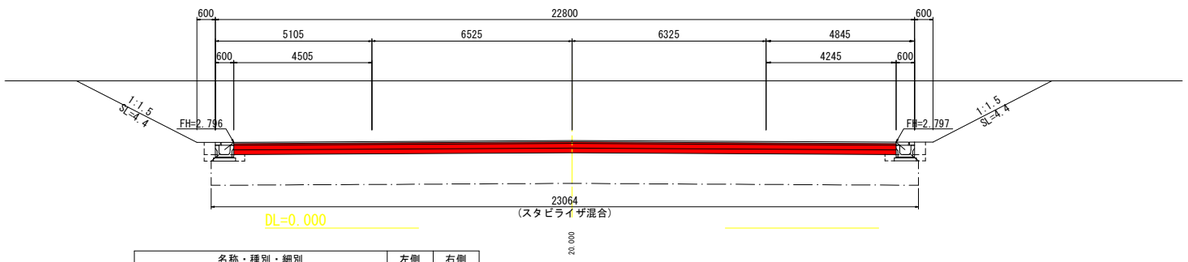
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	22.0	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.2	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.2	0.2
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	2.7	2.7
舗装工	不陸整正	補足材無	8.00	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	8.00	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	8.00	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	8.00	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	8.00	

ENO.2
GH= 4.800
FH= 3.355



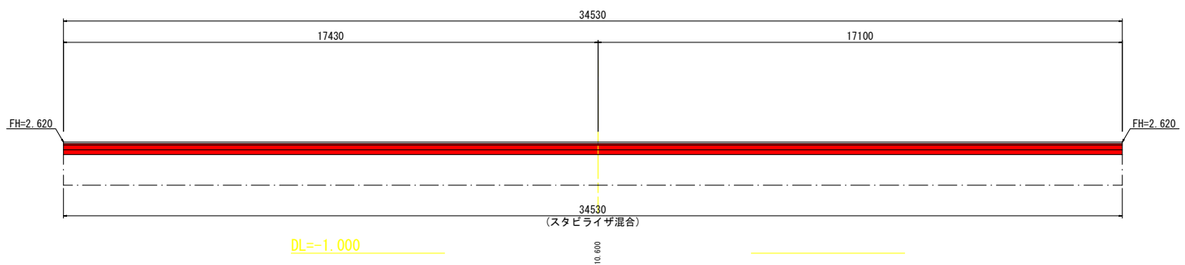
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	64.7	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	23.1	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.2	0.2
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	4.4	4.4
舗装工	不陸整正	補足材無	21.60	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	21.60	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	21.60	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	21.60	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	21.60	

ENO.1
GH= 4.800
FH= 2.855



名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	13.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	34.5	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂		
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂		
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		
	タンパ締固め			
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	34.53	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	34.53	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	34.53	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	34.53	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	34.53	

ENO.0+10.600
GH= 2.620
FH= 2.620



※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

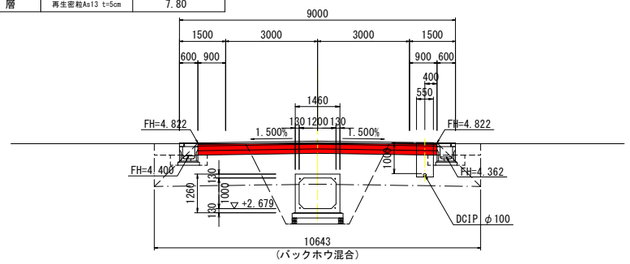
ENO.0+10.600～ENO.2 実施設計図面

工事名	R3徳土 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(1)【区画道路2】		
縮尺	S=1:100	図面番号	9/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横断図(2)【区画道路2】 S=1:100

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.3	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m		
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	10.6	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.4	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.80	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.80	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.80	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.80	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.80	

ENO.5
GH= 4.800
FH= 4.880

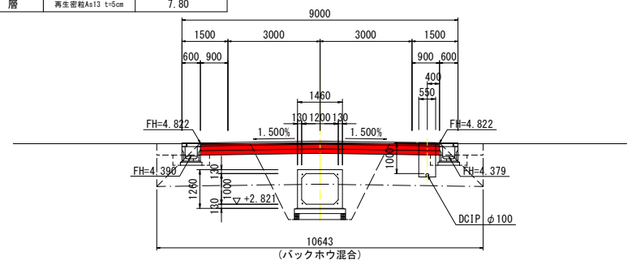


DL=0.000

20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.3	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m		
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	10.6	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.4	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.80	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.80	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.80	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.80	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.80	

ENO.8
GH= 4.800
FH= 4.880

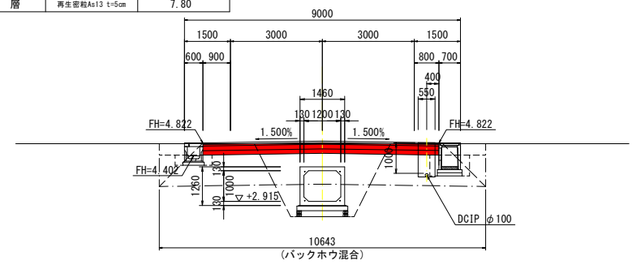


DL=0.000

20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.4	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m		
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	10.6	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.7
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.2
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.2
	タンパ締固め		0.4	0.5
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.80	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.80	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.80	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.80	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.80	

ENO.10
GH= 4.800
FH= 4.880

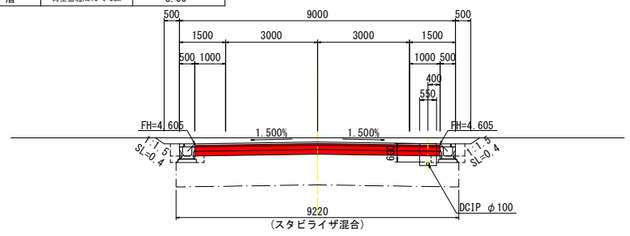


DL=0.000

20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	5.6	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.2	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.2	0.2
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	0.4	0.4
舗装工	不陸整正	補足材無	8.00	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	8.00	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	8.00	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	8.00	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	8.00	

ENO.4
GH= 4.800
FH= 4.665

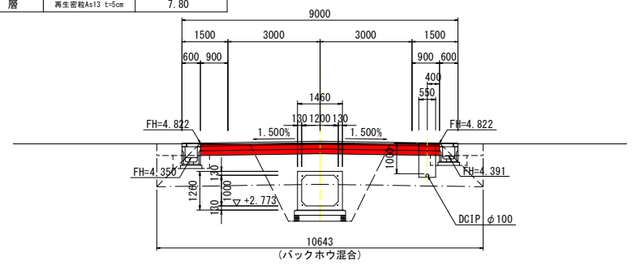


DL=0.000

20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.3	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m		
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	10.6	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.4	0.4
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.4	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.80	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.80	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.80	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.80	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.80	

ENO.7
GH= 4.800
FH= 4.880

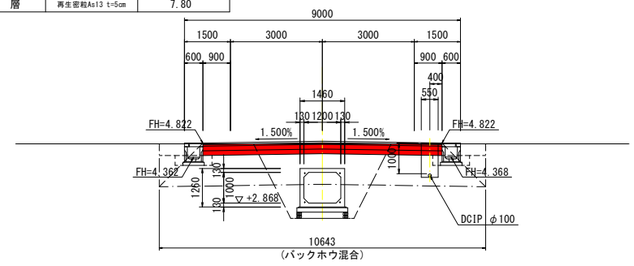


DL=0.000

20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.3	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m		
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	10.6	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.4	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.80	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.80	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.80	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.80	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.80	

ENO.9
GH= 4.800
FH= 4.880

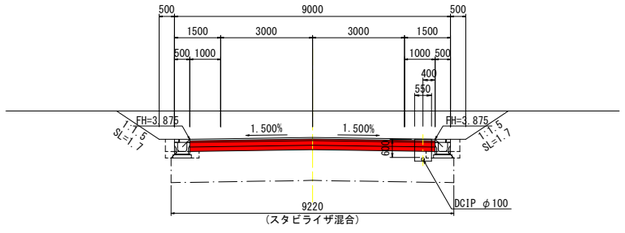


DL=0.000

20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	14.1	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.2	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.2	0.2
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	1.7	1.7
舗装工	不陸整正	補足材無	8.00	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	8.00	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	8.00	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	8.00	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	8.00	

ENO.3
GH= 4.800
FH= 3.935

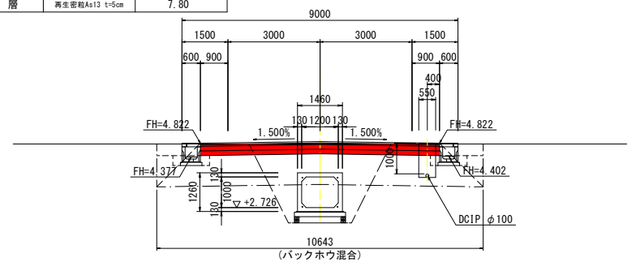


DL=0.000

20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.3	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m		
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	10.6	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.4	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.80	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.80	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.80	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.80	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.80	

ENO.6
GH= 4.800
FH= 4.880



DL=0.000

20.000

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

ENO.3～ENO.10

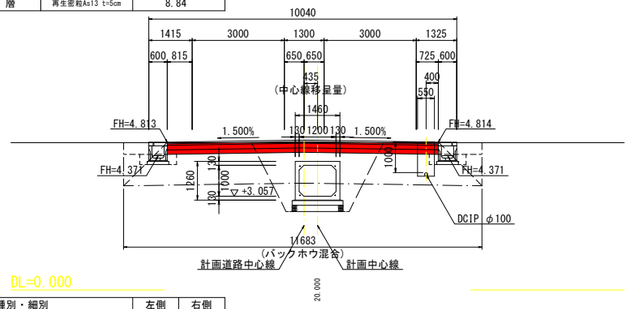
実施設計図面

工事名	R３徳土 徳島小松島港 (津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事 (担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(2)【区画道路2】		
縮 尺	S=1:100	図面番号	10/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横断図(3)【区画道路2】 S=1:100

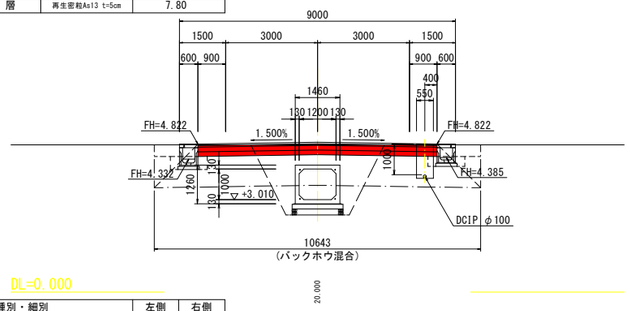
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m		
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	11.7	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.4	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	8.84	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	8.84	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	8.84	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	8.84	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	8.84	

EN0.13
GH= 4.800
FH= 4.880



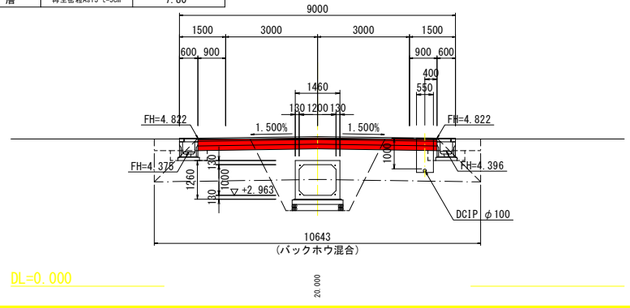
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.4	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m		
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	10.6	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.4	0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.4	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.80	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.80	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.80	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.80	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.80	

EN0.12
GH= 4.800
FH= 4.880



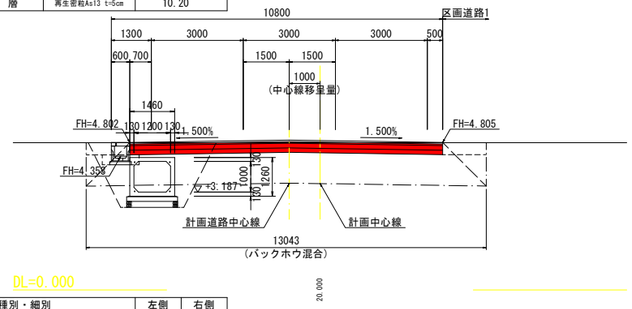
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.4	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m		
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	10.6	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.4	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.80	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.80	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.80	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.80	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.80	

EN0.11
GH= 4.800
FH= 4.880



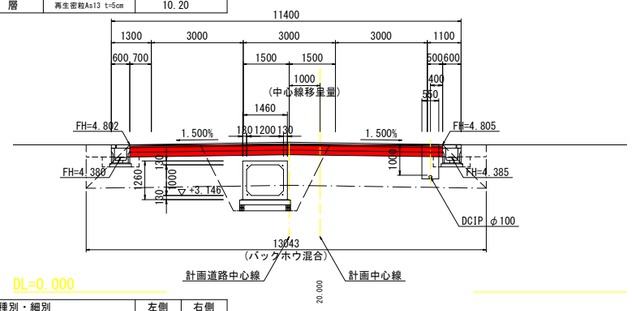
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	3.2	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m		
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	13.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.3	
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	
	タンパ締固め		0.4	
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	10.20	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	10.20	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	10.20	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	10.20	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	10.20	

EN0.16
GH= 4.800
FH= 4.880



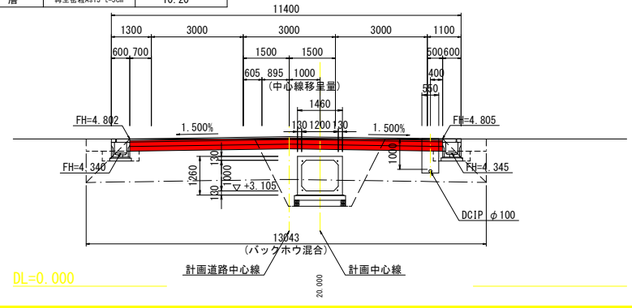
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	3.4	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m		
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	13.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.4	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	10.20	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	10.20	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	10.20	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	10.20	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	10.20	

EN0.15
GH= 4.800
FH= 4.880



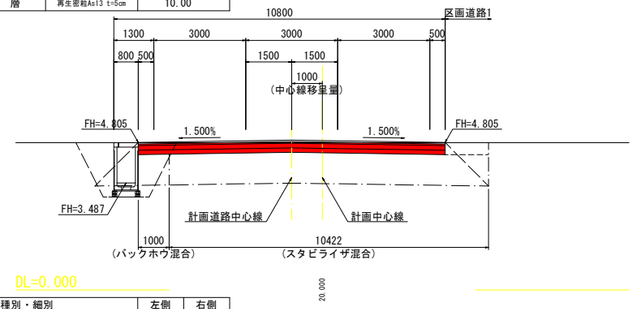
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	3.4	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m		
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	13.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.4	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	10.20	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	10.20	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	10.20	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	10.20	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	10.20	

EN0.14
GH= 4.800
FH= 4.880



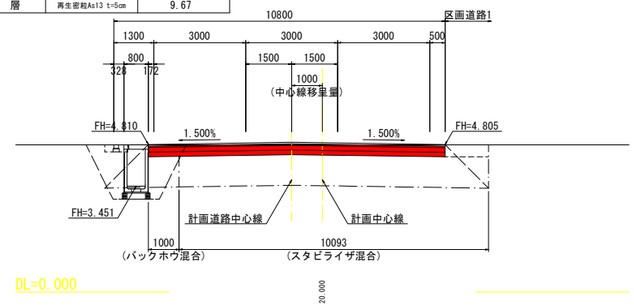
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	3.7	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	10.4	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		
	タンパ締固め			
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	10.00	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	10.00	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	10.00	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	10.00	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	10.00	

EN0.18
GH= 4.800
FH= 4.880



名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	3.6	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	10.1	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		
	タンパ締固め			
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	9.67	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	9.67	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	9.67	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	9.67	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	9.67	

EN0.17
GH= 4.800
FH= 4.880



※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

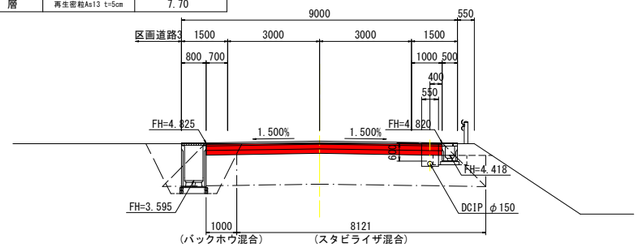
EN0.11～EN0.18 実施設計図面

工事名	R３徳土 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事 (担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(3)【区画道路2】		
縮 尺	S=1:100	図面番号	11/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横断図(4)【区画道路2】 S=1:100

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	8.1	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め			0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.70	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.70	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.70	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.70	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.70	

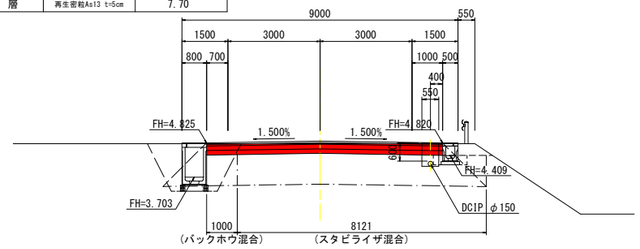
ENO.21
GH= 4.800
FH= 4.880



DL=0.000 20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	8.1	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め			0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.70	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.70	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.70	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.70	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.70	

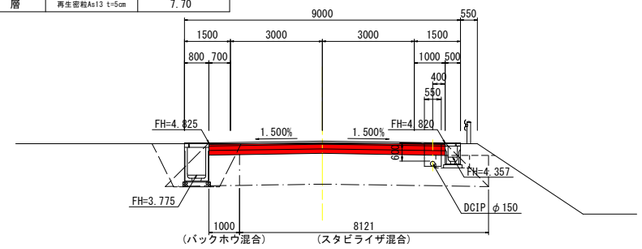
ENO.24
GH= 4.800
FH= 4.880



DL=0.000 20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	8.1	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め			0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.70	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.70	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.70	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.70	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.70	

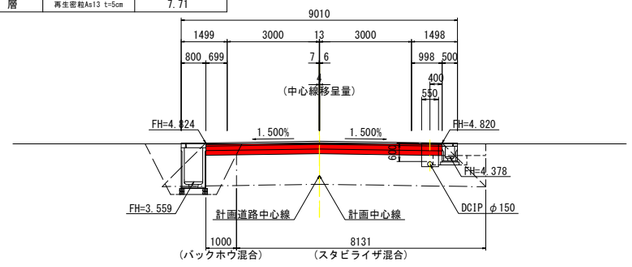
ENO.26
GH= 4.800
FH= 4.880



DL=0.000 20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	8.1	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め			0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.71	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.71	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.71	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.71	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.71	

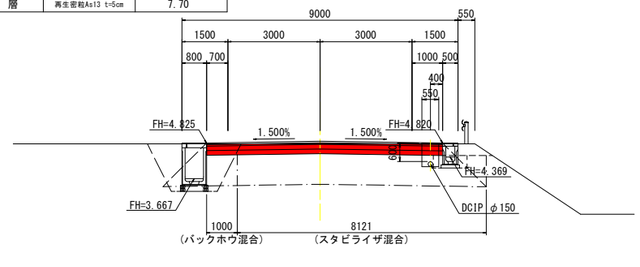
ENO.20
GH= 4.800
FH= 4.880



DL=0.000 20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	8.1	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め			0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.70	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.70	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.70	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.70	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.70	

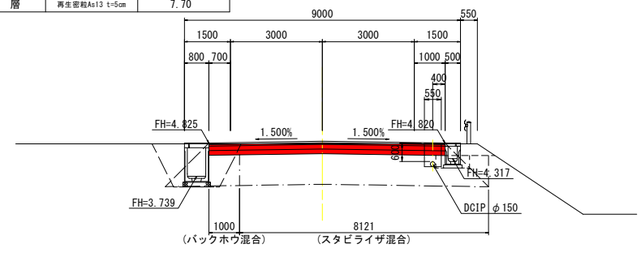
ENO.23
GH= 4.800
FH= 4.880



DL=0.000 20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	8.1	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め			0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.70	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.70	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.70	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.70	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.70	

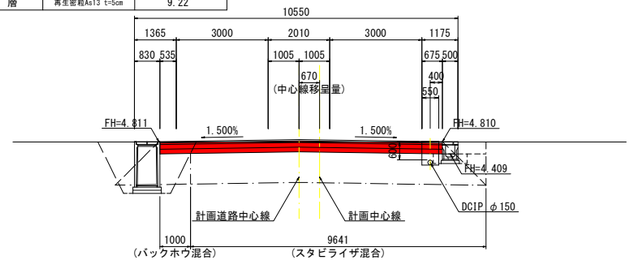
ENO.25
GH= 4.800
FH= 4.880



DL=0.000 20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	3.4	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.6	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め			0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	9.22	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	9.22	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	9.22	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	9.22	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	9.22	

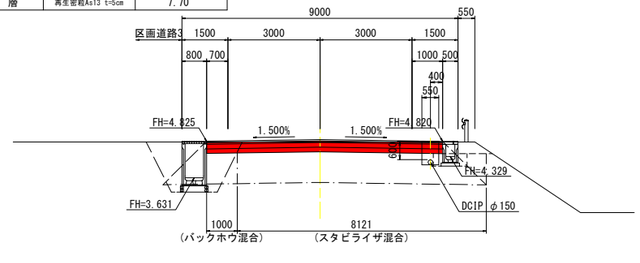
ENO.19
GH= 4.800
FH= 4.880



DL=0.000 20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	8.1	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め			0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.70	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.70	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.70	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.70	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.70	

ENO.22
GH= 4.800
FH= 4.880



DL=0.000 20.000

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

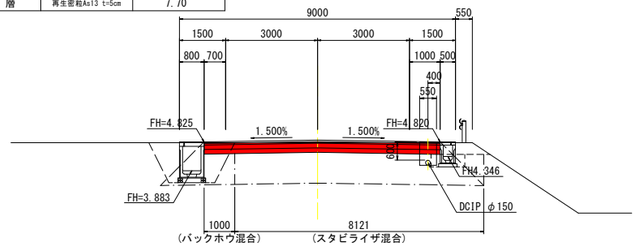
ENO.19～ENO.26 実施設計図面

工事名	R３徳土 徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸 舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(4)【区画道路2】		
縮 尺	S=1:100	図面番号	12/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横断図(5)【区画道路2】 S=1:100

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	8.1	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め			0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.70	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.70	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.70	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.70	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.70	

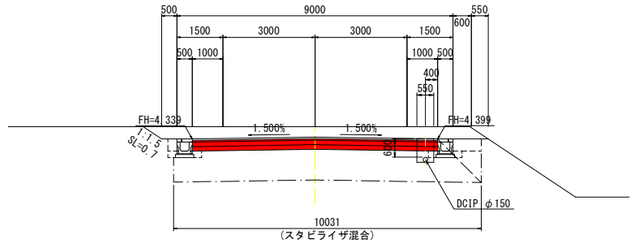
ENO.29
GH= 4.800
FH= 4.880



DL=0.000
20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	8.1	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	10.0	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.2	0.2
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	0.7	
舗装工	不陸整正	補足材無	8.00	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	8.00	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	8.00	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	8.00	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	8.00	

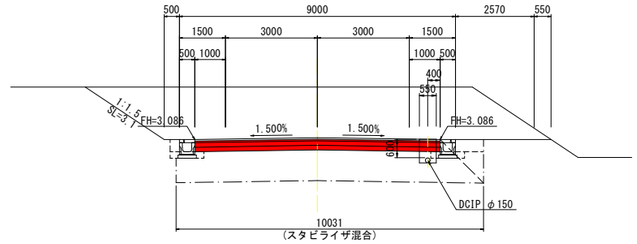
ENO.32
GH= 4.800
FH= 4.459



DL=0.000
20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	25.5	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	10.0	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.2	0.2
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	3.1	
舗装工	不陸整正	補足材無	8.00	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	8.00	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	8.00	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	8.00	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	8.00	

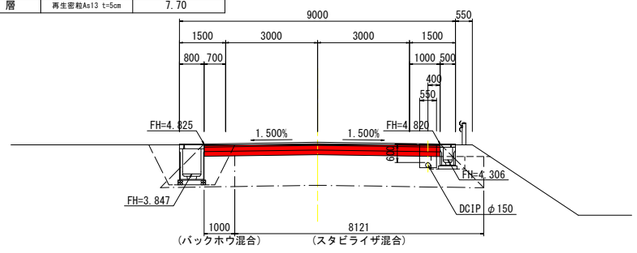
ENO.34
GH= 4.800
FH= 3.146



DL=-1.000
20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	8.1	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め			0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.70	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.70	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.70	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.70	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.70	

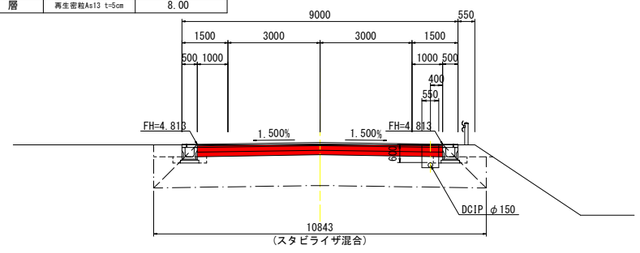
ENO.28
GH= 4.800
FH= 4.880



DL=0.000
20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	3.9	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	10.8	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.2	0.2
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.4	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	8.00	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	8.00	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	8.00	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	8.00	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	8.00	

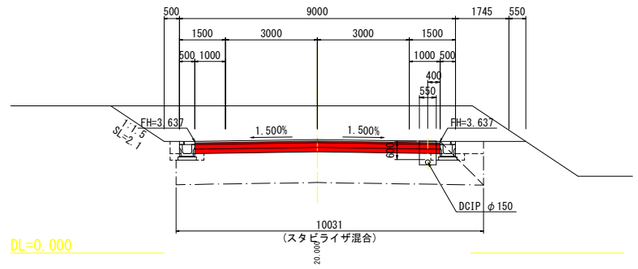
ENO.31
GH= 4.800
FH= 4.873



DL=0.000
20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	17.6	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	10.0	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.2	0.2
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	2.1	
舗装工	不陸整正	補足材無	8.00	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	8.00	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	8.00	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	8.00	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	8.00	

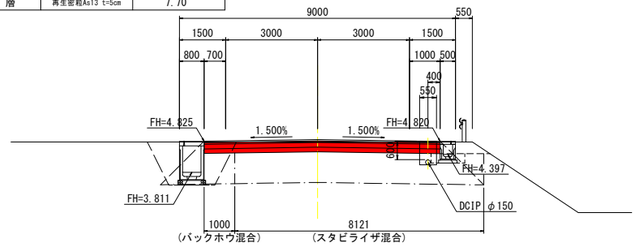
ENO.33
GH= 4.800
FH= 3.697



DL=0.000
20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	8.1	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め			0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.70	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.70	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.70	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.70	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.70	

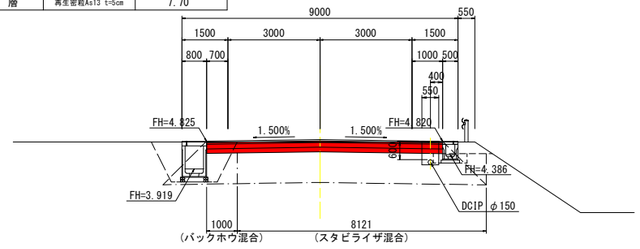
ENO.27
GH= 4.800
FH= 4.880



DL=0.000
20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	8.1	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m	1.0	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		0.1
	タンパ締固め			0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	7.70	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	7.70	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	7.70	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	7.70	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	7.70	

ENO.30
GH= 4.800
FH= 4.880



DL=0.000
20.000

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

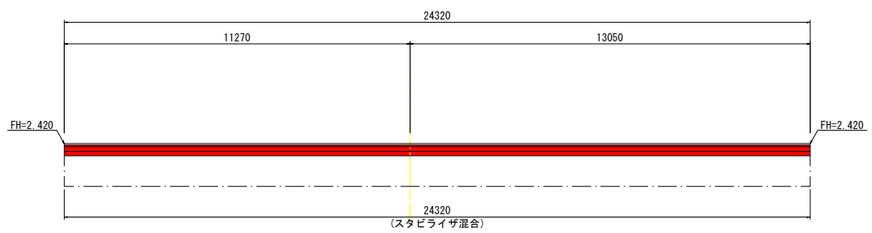
ENO.27～ENO.34 実施設計図面

工事名	R３徳土 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(5)【区画道路2】		
縮 尺	S=1:100	図面番号	13/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横断図(6)【区画道路2】 S=1:100

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	9.7	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	24.3	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂		
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂		
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		
	タンパ締固め			
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	24.32	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	24.32	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	24.32	
	基　　層	再生粗粒As20 t=5cm	24.32	
	表　　層	再生密粒As13 t=5cm	24.32	

ENO.35+ 9.050
GH= 2.420
FH= 2.420

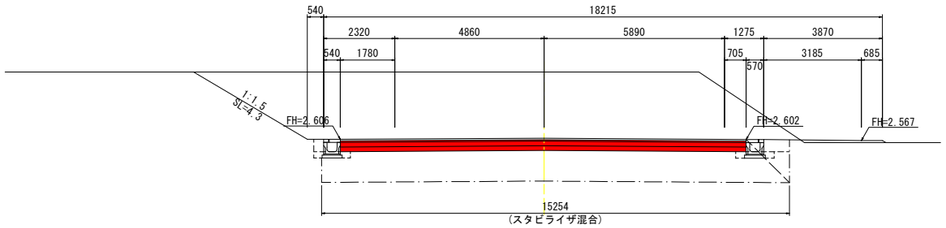


DL=-2.000

9.740

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	25.5	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	15.3	
	バックホウ混合	路床 h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.2	0.2
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.4
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	4.3	
舗装工	不陸整正	補足材無	13.24	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-40 t=15cm	13.24	
	上層路盤	RM-30 t=15cm	13.24	
	基　　層	再生粗粒As20 t=5cm	13.24	
	表　　層	再生密粒As13 t=5cm	13.24	

ENO.35
GH= 4.800
FH= 2.646



DL=-1.000

20.000

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

ENO.35,ENO.35+ 9.050

実施設計図面

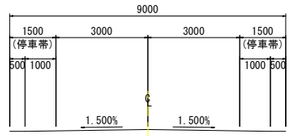
工事名	R３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(6)【区画道路2】		
縮　尺	S=1:100	図面番号	14/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

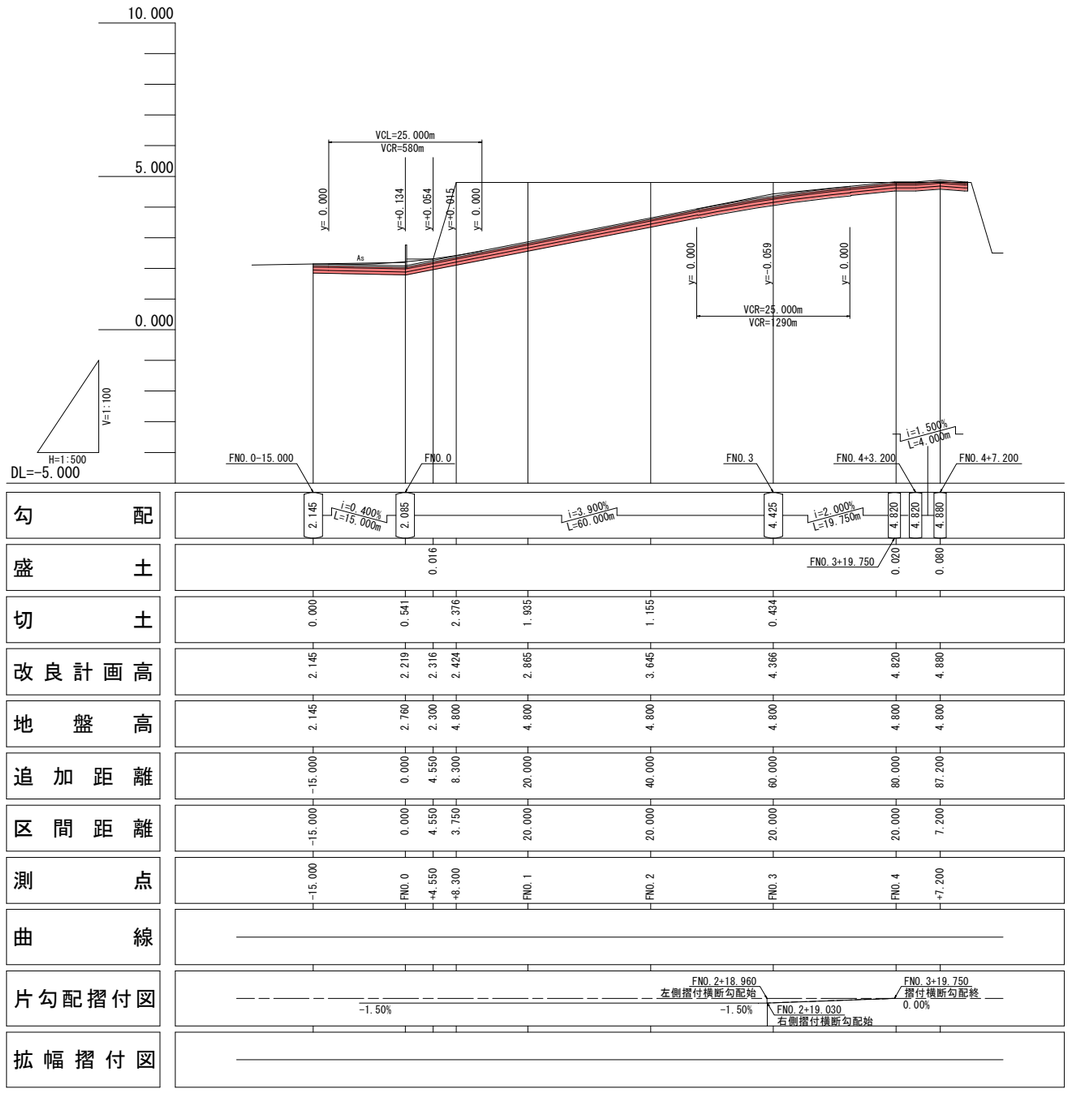
縦 断 図【区画道路3】

VS=1: 100
HS=1: 500

【 道路幾何構造条件 】

・路 線 名 ： 徳島小松島港(津田地区)
・道路規格 ： 第4種第3級
・設計速度 ： V=40km/h
・交通区分 ： N4交通
・舗装計画交通量 ： 100以上250未満台/日・方向
・幅員構成 ：(下図参照：基準幅員)





※注）(1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

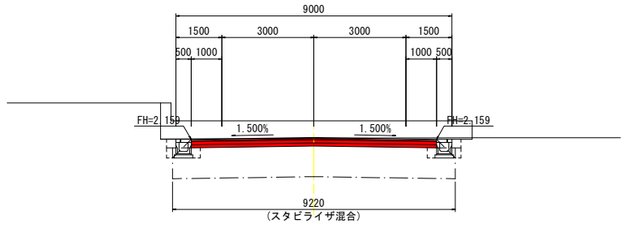
実施設計図面

工事名	R３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	縦断図【区画道路3】		
縮　尺	VS=1: 100 HS=1: 500	図面番号	15/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横断図(1)【区画道路3】 S=1:100

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.2	
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.2
構造物取壊工	Co構造物	無筋構造物	6.00	
舗装版破砕工	As舗装版 t=5cm	障害物無し	9.60	
舗装工	不陸整正	補足材無	8.00	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	8.00	
	上層路盤	RM-30 t=10cm	8.00	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	8.00	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	8.00	

FN0.0
GH= 2.760
FH= 2.219

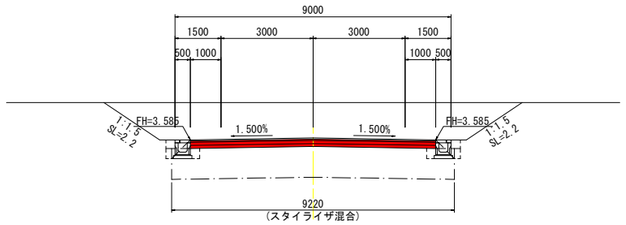


DL=-2.000

15.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	16.8	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.2	
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	2.2	2.2
舗装工	不陸整正	補足材無	8.00	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	8.00	
	上層路盤	RM-30 t=10cm	8.00	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	8.00	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	8.00	

FN0.2
GH= 4.800
FH= 3.645

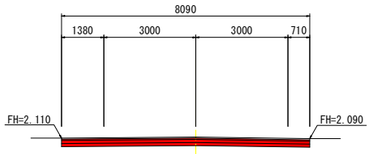


DL=0.000

20.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	2.3	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m		
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂		
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂		
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		
	タンパ締固め			
舗装版破砕工	As舗装版 t=5cm	障害物無し	8.09	
舗装工	不陸整正	補足材無	8.09	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	8.09	
	上層路盤	RM-30 t=10cm	8.09	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	8.09	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	8.09	

FN0.0-15.000
GH= 2.145
FH= 2.145

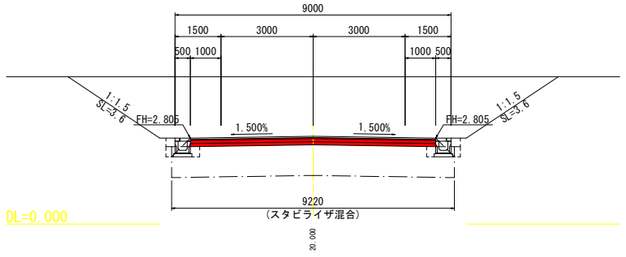


DL=-2.000

0.000

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	28.4	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.2	
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	3.6	3.6
舗装工	不陸整正	補足材無	8.00	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	8.00	
	上層路盤	RM-30 t=10cm	8.00	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	8.00	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	8.00	

FN0.1
GH= 4.800
FH= 2.865



DL=0.000

20.000

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

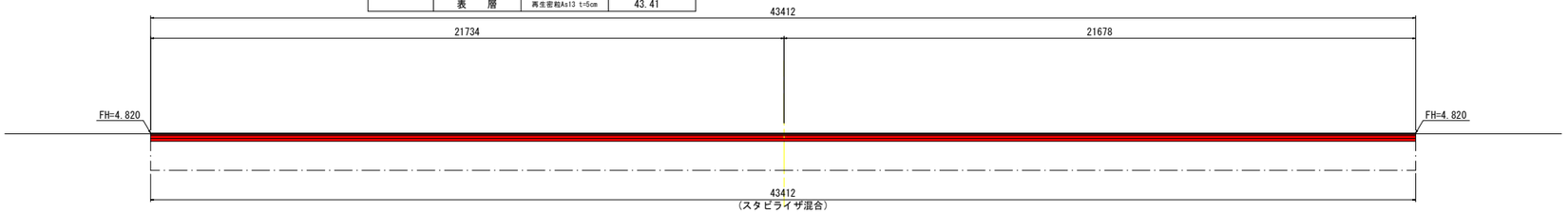
FN0.0-15.000～FN0.2 実施設計図面

工事名	R３徳土 徳島小松島港 (津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事 (担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(1)【区画道路3】		
縮 尺	S=1:100	図面番号	16/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横断図(2)【区画道路3】 S=1:100

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	9.1	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	43.4	
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂		
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂		
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		
	タンパ締固め			
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	43.41	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	43.41	
	上層路盤	RM-30 t=10cm	43.41	
	基　　層	再生粗粒As20 t=5cm	43.41	
	表　　層	再生密粒As13 t=5cm	43.41	

FN0.4+2.700
GH= 4.800
FH= 4.820

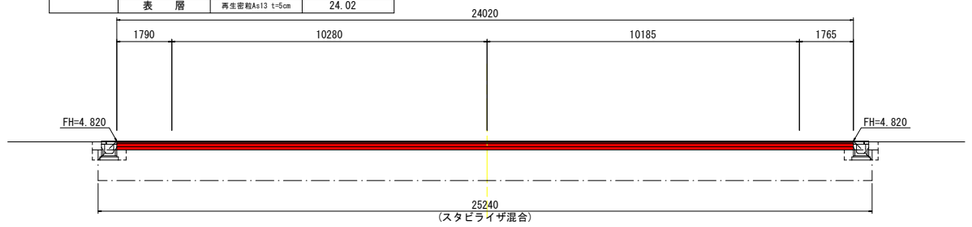


DL=0.000

2.950

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	6.7	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	25.2	
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	24.02	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	24.02	
	上層路盤	RM-30 t=10cm	24.02	
	基　　層	再生粗粒As20 t=5cm	24.02	
	表　　層	再生密粒As13 t=5cm	24.02	

FN0.3+19.750
GH= 4.800
FH= 4.820

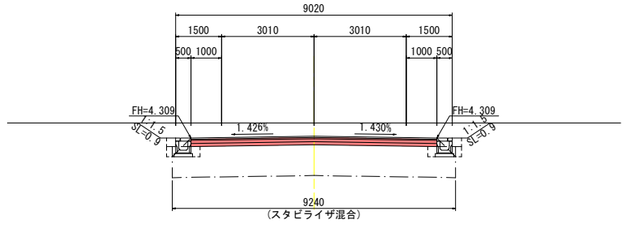


DL=0.000

19.750

名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	7.7	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.2	
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	0.9	0.9
舗装工	不陸整正	補足材無	8.02	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	8.02	
	上層路盤	RM-30 t=10cm	8.02	
	基　　層	再生粗粒As20 t=5cm	8.02	
	表　　層	再生密粒As13 t=5cm	8.02	

FN0.3
GH= 4.800
FH= 4.366



DL=0.000

20.000

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

FN0.3～FNo.4+2.700

実施設計図面

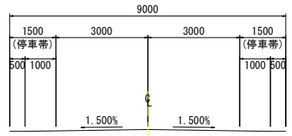
工事名	R３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(2)【区画道路3】		
縮　尺	S=1:100	図面番号	17/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

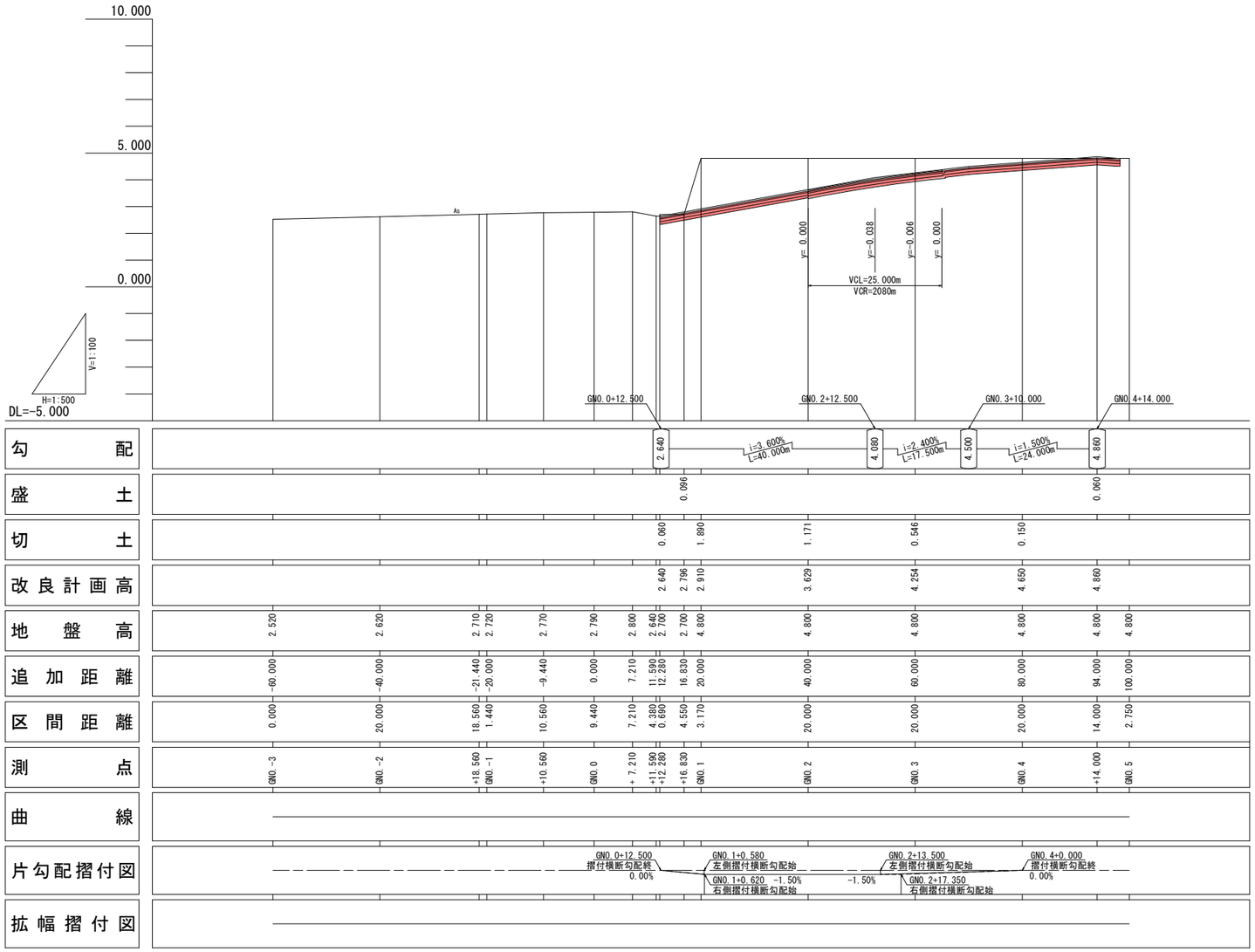
縦 断 図【区画道路4】

VS=1: 100
HS=1: 500

【 道路幾何構造条件 】

・路 線 名 ： 徳島小松島港(津田地区)
・道路規格 ： 第4種第3級
・設計速度 ： V=40km/h
・交通区分 ： N4交通
・舗装計画交通量 ： 100以上250未満台/日・方向
・幅員構成 ：(下図参照：基準幅員)





※注）(1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

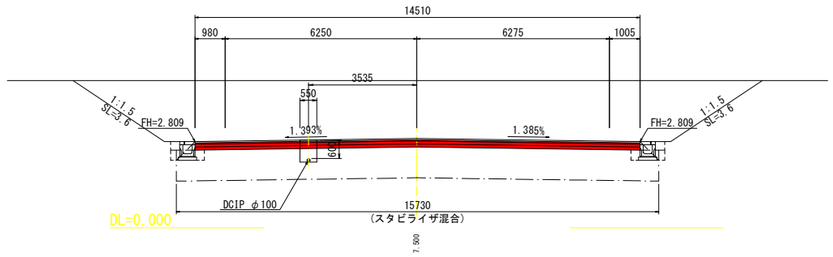
実施設計図面

工事名	R３徳土 徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸 舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	縦断図【区画道路4】		
縮 尺	VS=1: 100 HS=1:1000	図面番号	18/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横断図(1)【区画道路4】 S=1:100

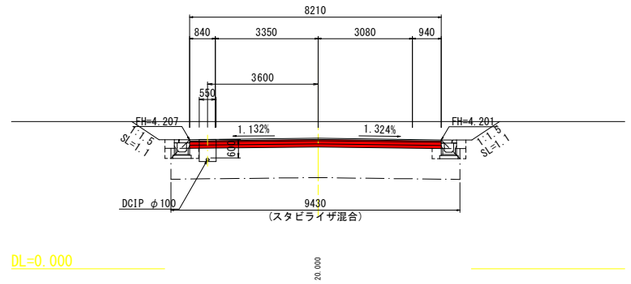
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	42.6	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	15.7	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	3.6	3.6
舗装工	不陸整正	補足材無	14.51	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	14.51	
	上層路盤	RM-30 t=10cm	14.51	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	14.51	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	14.51	

GNO.1
GH= 4.800
FH= 2.910



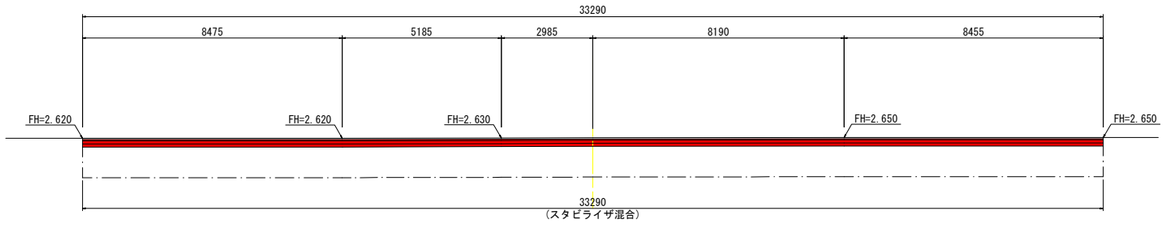
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	9.2	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.4	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	1.1	1.1
舗装工	不陸整正	補足材無	8.21	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	8.21	
	上層路盤	RM-30 t=10cm	8.21	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	8.21	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	8.21	

GNO.3
GH= 4.800
FH= 4.254



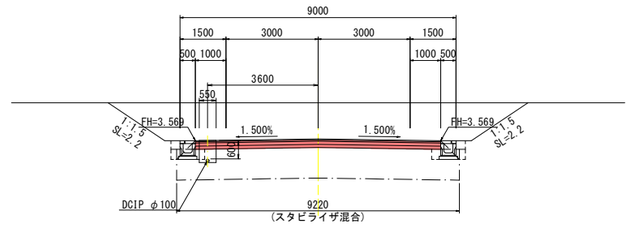
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	9.3	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	33.3	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂		
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂		
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		
	タンパ締固め			
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	33.29	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	33.29	
	上層路盤	RM-30 t=10cm	33.29	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	33.29	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	33.29	

GNO.0+12.500
GH= 2.640
FH= 2.640



名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	17.0	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	9.2	
床掘工	床掘B 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準(土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	2.2	2.2
舗装工	不陸整正	補足材無	8.00	
舗装工(車道路肩部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	8.00	
	上層路盤	RM-30 t=10cm	8.00	
	基 層	再生粗粒As20 t=5cm	8.00	
	表 層	再生密粒As13 t=5cm	8.00	

GNO.2
GH= 4.800
FH= 3.629



※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

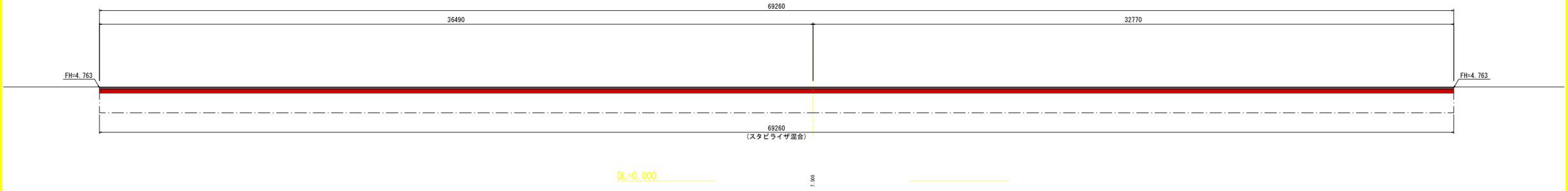
GNO.0+12.500～GNO.3 実施設計図面

工事名	R３徳土 徳島小松島港(津田地区) 徳・津田海岸 舗装工事(担い手確保型)		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(1)【区画道路4】		
縮 尺	S=1:100	図面番号	19/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

横断図(2)【区画道路4】 S=1:100

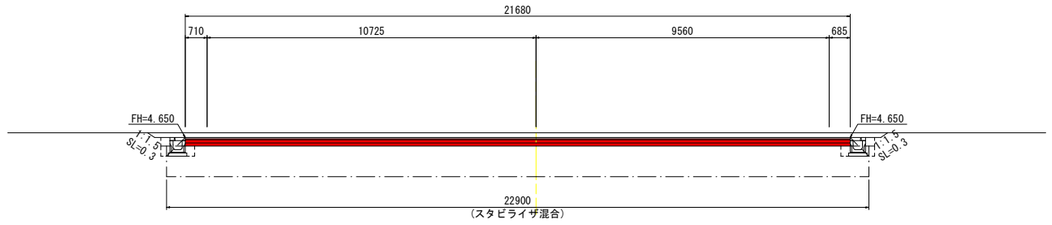
名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	22.0	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	69.3	
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂		
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂		
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)		
	タンパ締固め			
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土		
舗装工	不陸整正	補足材無	69.26	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	69.26	
	上層路盤	RM-30 t=10cm	69.26	
	基　　層	再生粗粒As20 t=5cm	69.26	
	表　　層	再生密粒As13 t=5cm	69.26	

GNO.4+7.500
GH= 4.800
FH= 4.763



名称・種別・細別			左側	右側
掘削	open掘削	砂質土	10.1	
安定処理工	スタビライザ混合	0.6m<h≦1.0m	22.9	
床掘工	床掘B 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.3	0.3
	床掘B' 標準 (土留無,障害無)	土 砂	0.1	0.1
埋戻工	上記以外(小規模)	土砂(締固め有)	0.1	0.1
	タンパ締固め		0.2	0.2
法面整形工	切土(現場制約無)	砂・砂質土	0.3	0.3
舗装工	不陸整正	補足材無	21.68	
舗装工 (車道路肩部)	下層路盤	RC-30 t=10cm	21.68	
	上層路盤	RM-30 t=10cm	21.68	
	基　　層	再生粗粒As20 t=5cm	21.68	
	表　　層	再生密粒As13 t=5cm	21.68	

GNO.4
GH= 4.800
FH= 4.650



※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

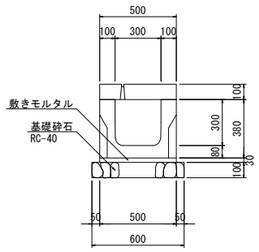
(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

GNO.4, GNO.4+7.500 実施設計図面

工事名	R３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	横断図(2)【区画道路4】		
縮　尺	S=1:100	図面番号	20/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

構 造 図

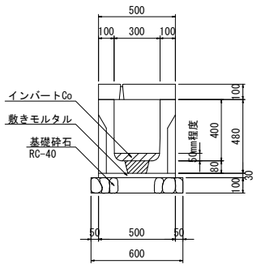
1号U型側溝 S=1:20
(W300*H300)



m当り

名 称	規 格	数 量	
U 型 側 溝	300*300mm	0.50	個
敷モルタル	1:3	0.015	m3
基 礎 材	RC-40 t=10cm	0.60	m2
側 溝 蓋	車道縦断 300用	0.45	枚
管理孔蓋	300用 1箇所/20m	0.05	枚

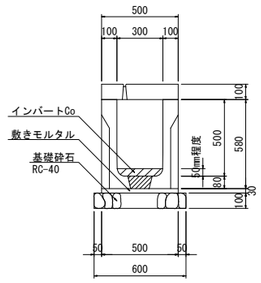
2-1号U型側溝 S=1:20
(W300*H400)



m当り

名 称	規 格	数 量	
U 型 側 溝	300*400mm	0.50	個
敷モルタル	1:3	0.015	m3
インバートCo	σck=18N/mm2		m3
基 礎 材	RC-40 t=10cm	0.60	m2
側 溝 蓋	車道縦断 300用	0.45	枚
管理孔蓋	300用 1箇所/20m	0.05	枚

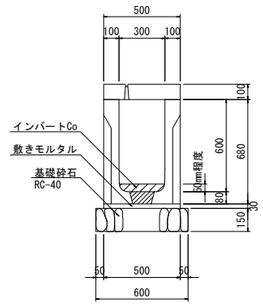
2-2号U型側溝 S=1:20
(W300*H500)



m当り

名 称	規 格	数 量	
U 型 側 溝	300*500mm	0.50	個
敷モルタル	1:3	0.015	m3
インバートCo	σck=18N/mm2		m3
基 礎 材	RC-40 t=10cm	0.60	m2
側 溝 蓋	車道縦断 300用	0.45	枚
管理孔蓋	300用 1箇所/20m	0.05	枚

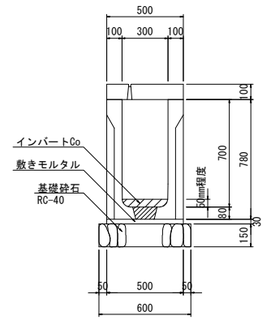
2-3号U型側溝 S=1:20
(W300*H600)



m当り

名 称	規 格	数 量	
U 型 側 溝	300*600mm	0.50	個
敷モルタル	1:3	0.015	m3
インバートCo	σck=18N/mm2		m3
基 礎 材	RC-40 t=15cm	0.60	m2
側 溝 蓋	車道縦断 300用	0.45	枚
管理孔蓋	300用 1箇所/20m	0.05	枚

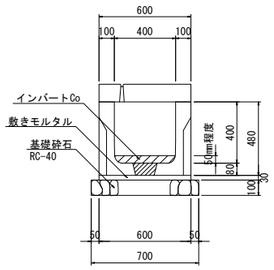
2-4号U型側溝 S=1:20
(W300*H700)



m当り

名 称	規 格	数 量	
U 型 側 溝	300*700mm	0.50	個
敷モルタル	1:3	0.015	m3
インバートCo	σck=18N/mm2		m3
基 礎 材	RC-40 t=15cm	0.60	m2
側 溝 蓋	車道縦断 300用	0.45	枚
管理孔蓋	300用 1箇所/20m	0.05	枚

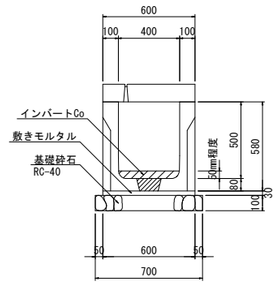
3-1号U型側溝 S=1:20
(W400*H400)



m当り

名 称	規 格	数 量	
U 型 側 溝	400*400mm	0.50	個
敷モルタル	1:3	0.018	m3
インバートCo	σck=18N/mm2		m3
基 礎 材	RC-40 t=10cm	0.70	m2
側 溝 蓋	車道縦断 400用	0.45	枚
管理孔蓋	400用 1箇所/20m	0.05	枚

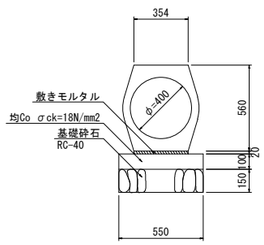
3-2号U型側溝 S=1:20
(W400*H500)



m当り

名 称	規 格	数 量	
U 型 側 溝	400*500mm	0.50	個
敷モルタル	1:3	0.018	m3
インバートCo	σck=18N/mm2		m3
基 礎 材	RC-40 t=10cm	0.70	m2
側 溝 蓋	車道縦断 400用	0.45	枚
管理孔蓋	400用 1箇所/20m	0.05	枚

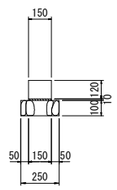
1号管渠 S=1:20
(重圧管D400)



m当り

名 称	規 格	数 量	
重 圧 管	φ400mm 1種	0.50	本
敷モルタル	1:3	0.007	m3
均コンクリート	σck=18N/mm2	0.055	m3
間上型枠	均コンクリート型枠	0.20	m2
基 礎 材	RC-40 t=15cm	0.55	m2
基面整正	砂 質 土	0.55	m2

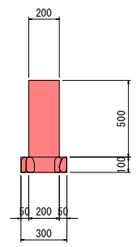
地先境界ブロック S=1:20



m当り

名 称	規 格	数 量	
地先境界ブロック	(B) 150*150*120*600mm	1.67	個
敷モルタル	1:3	0.002	m3
基 礎 材	RC-40 t=10cm	0.25	m2
基面整正	砂 質 土	0.25	m2

舗装留め壁 S=1:20



m当り

名 称	規 格	数 量	
コンクリート	σck=18N/mm2	0.100	m3
型 枠	小型構造物	1.00	m2
基 礎 材	RC-40 t=10cm	0.30	m2
基面整正	砂 質 土	0.30	m2

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

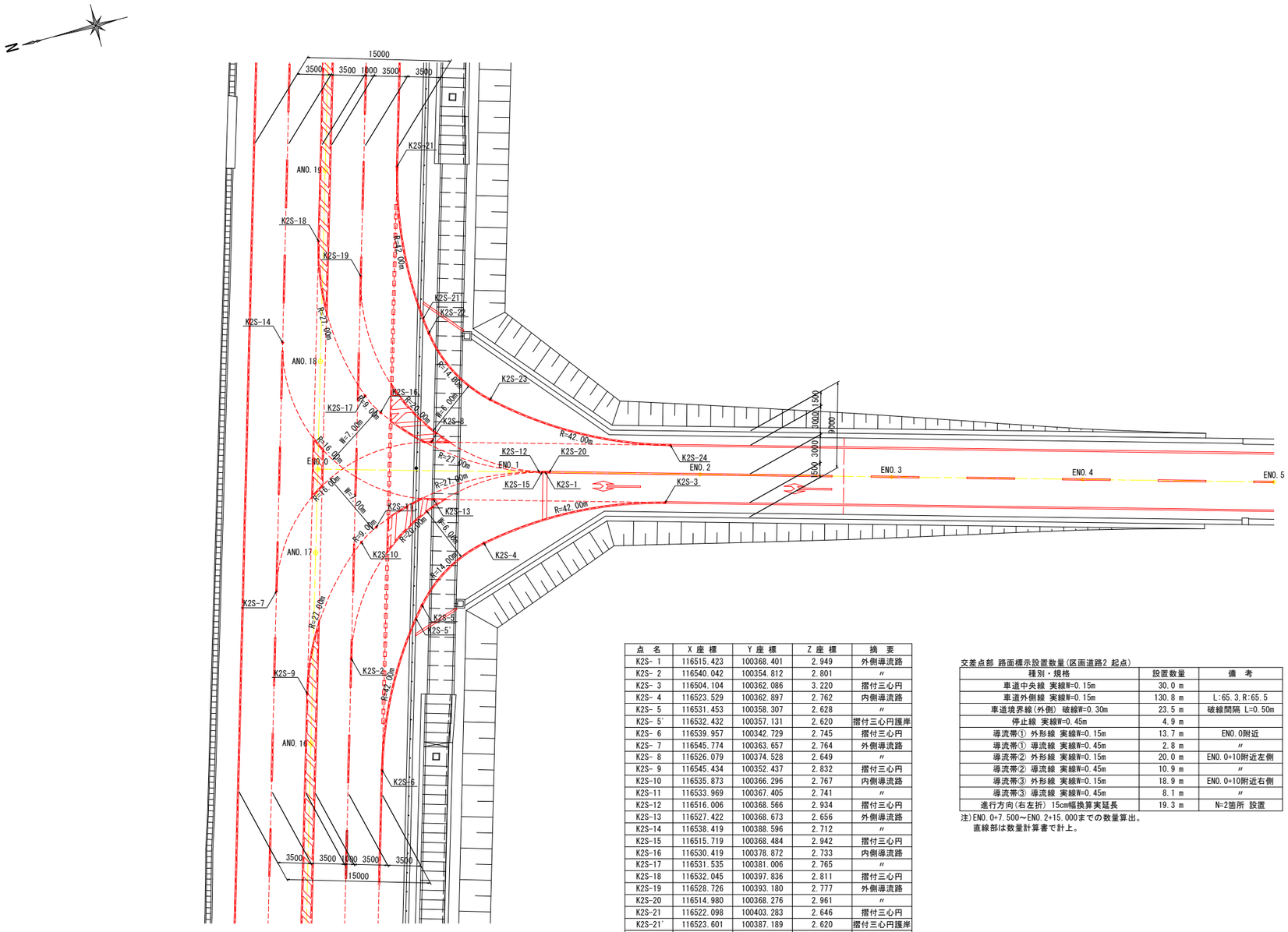
(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図面

工 事 名	R３徳土 徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸 舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図 面 名	構 造 図		
縮 尺	図 示	図面番号	21/27
会 社 名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

交差点詳細図(1)

区画道路2：起点部　S=1:250



点　名	X 座 標	Y 座 標	Z 座 標	摘　要
K2S- 1	116515.423	100368.401	2.949	外側導流路
K2S- 2	116540.042	100354.812	2.801	〃
K2S- 3	116504.104	100362.086	3.220	摺付三心円
K2S- 4	116523.529	100362.897	2.762	内側導流路
K2S- 5	116531.453	100358.307	2.628	〃
K2S- 5'	116532.432	100357.131	2.620	摺付三心円護岸
K2S- 6	116539.957	100342.729	2.745	摺付三心円
K2S- 7	116545.774	100363.657	2.764	外側導流路
K2S- 8	116526.079	100374.528	2.649	〃
K2S- 9	116545.434	100352.437	2.832	摺付三心円
K2S-10	116535.873	100366.296	2.767	内側導流路
K2S-11	116533.969	100367.405	2.741	〃
K2S-12	116516.006	100368.566	2.934	摺付三心円
K2S-13	116527.422	100368.673	2.656	外側導流路
K2S-14	116538.419	100388.596	2.712	〃
K2S-15	116515.719	100368.484	2.942	摺付三心円
K2S-16	116530.419	100378.872	2.733	内側導流路
K2S-17	116531.535	100381.006	2.765	〃
K2S-18	116532.045	100397.836	2.811	摺付三心円
K2S-19	116528.726	100393.180	2.777	外側導流路
K2S-20	116514.980	100368.276	2.961	〃
K2S-21	116522.098	100403.283	2.646	摺付三心円
K2S-21'	116523.601	100387.189	2.620	摺付三心円護岸
K2S-22	116523.408	100385.583	2.633	内側導流路
K2S-23	116518.987	100377.229	2.772	〃
K2S-24	116502.030	100367.735	3.231	摺付三心円

交差点部 路面標示設置数量(区画道路2 起点)

種別・規格	設置数量	備　考
車道中央線 実線W=0.15m	30.0 m	
車道外側線 実線W=0.15m	130.8 m	L:65.3,R:65.5
車道境界線(外側) 破線W=0.30m	23.5 m	破線間隔 L=0.50m
停止線 実線W=0.45m	4.9 m	
導流帯① 外形線 実線W=0.15m	13.7 m	ENO.0附近
導流帯① 導流線 実線W=0.45m	2.8 m	〃
導流帯② 外形線 実線W=0.15m	20.0 m	ENO.0+10附近左側
導流帯② 導流線 実線W=0.45m	10.9 m	〃
導流帯③ 外形線 実線W=0.15m	18.9 m	ENO.0+10附近右側
導流帯③ 導流線 実線W=0.45m	8.1 m	〃
進行方向(右左折) 15cm幅換算実延長	19.3 m	N=2箇所 設置

注)ENO.0+7.500～ENO.2+15.000までの数量算出。
　直線部は数量計算書で計上。

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

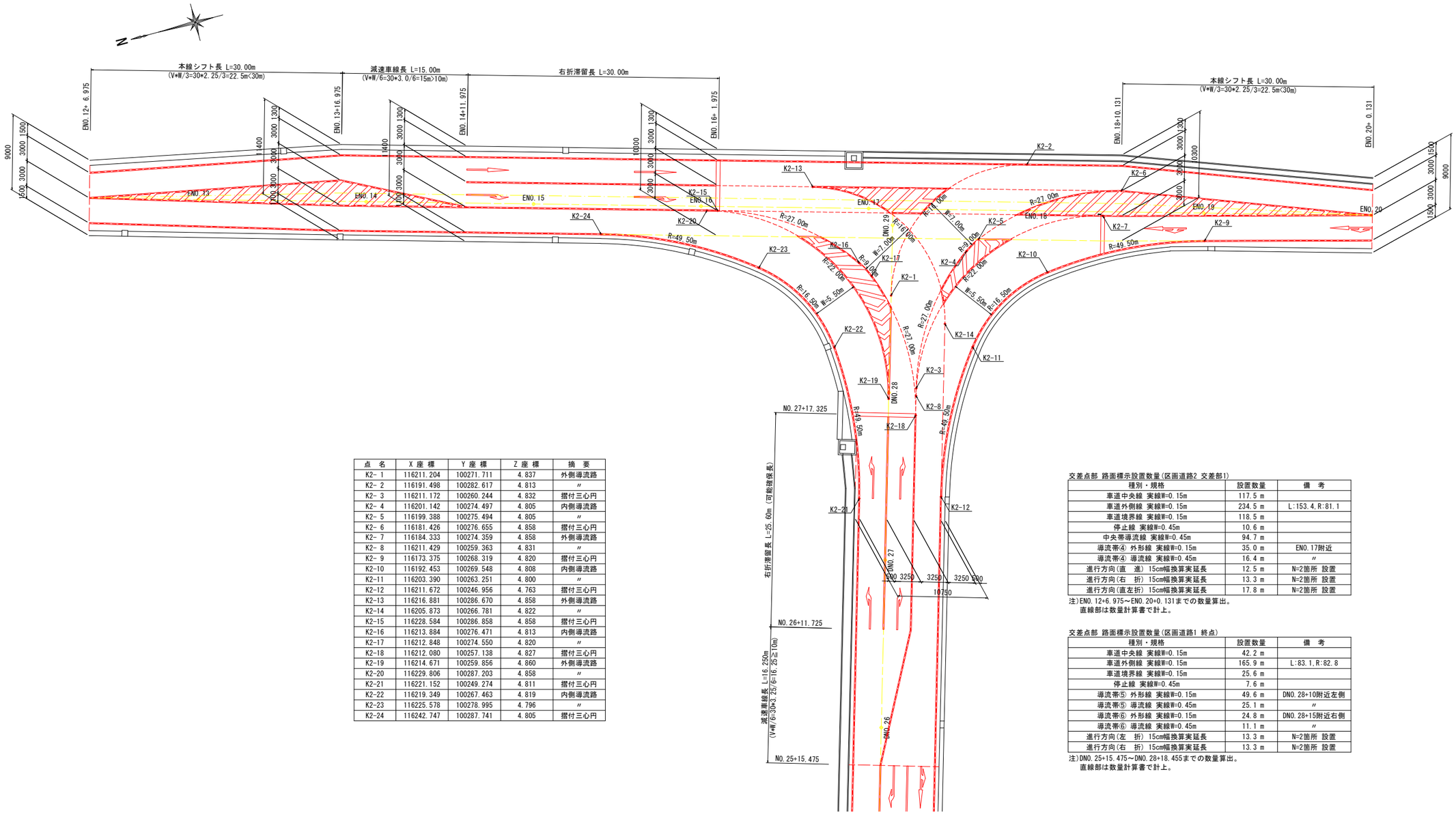
(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図面

工事名	R３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	交差点詳細図(1)		
縮　尺	S=1:250	図面番号	22/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

交差点詳細図(2)

区画道路2：区画道路1交差部　S=1:250



点　名	X 座 標	Y 座 標	Z 座 標	摘　要
K2- 1	116211.204	100271.711	4.837	外側導流路
K2- 2	116191.498	100282.617	4.813	〃
K2- 3	116211.172	100260.244	4.832	摺付三心円
K2- 4	116201.142	100274.497	4.805	内側導流路
K2- 5	116199.388	100275.494	4.805	〃
K2- 6	116181.426	100276.655	4.858	摺付三心円
K2- 7	116184.333	100274.359	4.858	外側導流路
K2- 8	116211.429	100259.363	4.831	〃
K2- 9	116173.375	100268.319	4.820	摺付三心円
K2-10	116192.453	100269.548	4.808	内側導流路
K2-11	116203.390	100263.251	4.800	〃
K2-12	116211.672	100246.956	4.763	摺付三心円
K2-13	116216.881	100286.670	4.858	外側導流路
K2-14	116205.873	100266.781	4.822	〃
K2-15	116228.584	100286.858	4.858	摺付三心円
K2-16	116213.884	100276.471	4.813	内側導流路
K2-17	116212.848	100274.550	4.820	〃
K2-18	116212.080	100257.138	4.827	摺付三心円
K2-19	116214.671	100259.856	4.860	外側導流路
K2-20	116229.806	100287.203	4.858	〃
K2-21	116221.152	100249.274	4.811	摺付三心円
K2-22	116219.349	100267.463	4.819	内側導流路
K2-23	116225.578	100278.995	4.796	〃
K2-24	116242.747	100287.741	4.805	摺付三心円

交差点部 路面標示設置数量(区画道路2 交差部1)

種別・規格	設置数量	備　考
車道中央線 実線W=0.15m	117.5 m	
車道外側線 実線W=0.15m	234.5 m	L:153.4,R:81.1
車道境界線 実線W=0.15m	118.5 m	
停止線 実線W=0.45m	10.6 m	
中央帯導流線 実線W=0.45m	94.7 m	
導流帯④ 外形線 実線W=0.15m	35.0 m	ENO.17附近
導流帯④ 導流線 実線W=0.45m	16.4 m	〃
進行方向(直　進) 15cm幅換算実延長	12.5 m	N=2箇所 設置
進行方向(右　折) 15cm幅換算実延長	13.3 m	N=2箇所 設置
進行方向(直左折) 15cm幅換算実延長	17.8 m	N=2箇所 設置

注)ENO.12+6.975～ENO.20+0.131までの数量算出。
　直線部は数量計算書で計上。

交差点部 路面標示設置数量(区画道路1 終点)

種別・規格	設置数量	備　考
車道中央線 実線W=0.15m	42.2 m	
車道外側線 実線W=0.15m	165.9 m	L:83.1,R:82.8
車道境界線 実線W=0.15m	25.6 m	
停止線 実線W=0.45m	7.6 m	
導流帯⑤ 外形線 実線W=0.15m	49.6 m	DNO.28+10附近左側
導流帯⑤ 導流線 実線W=0.45m	25.1 m	〃
導流帯⑥ 外形線 実線W=0.15m	24.8 m	DNO.28+15附近右側
導流帯⑥ 導流線 実線W=0.45m	11.1 m	〃
進行方向(左　折) 15cm幅換算実延長	13.3 m	N=2箇所 設置
進行方向(右　折) 15cm幅換算実延長	13.3 m	N=2箇所 設置

注)DNO.25+15.475～DNO.28+18.455までの数量算出。
　直線部は数量計算書で計上。

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

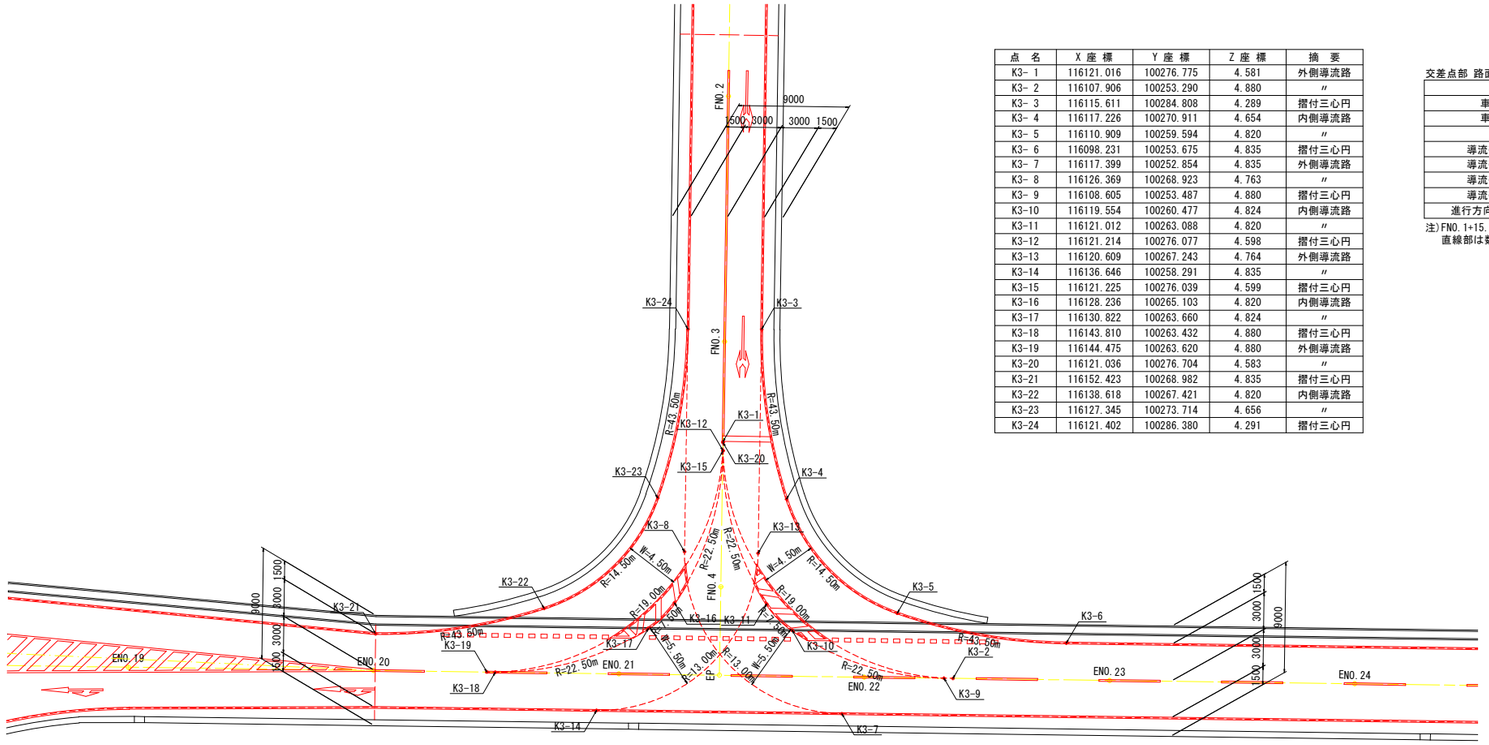
(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図面

工事名	R３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	交差点詳細図(2)		
縮　尺	S=1:250	図面番号	23/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

交差点詳細図(3)

区画道路2：区画道路3交差部　S=1:250



点　名	X 座 標	Y 座 標	Z 座 標	摘　要
K3- 1	116121.016	100276.775	4.581	外側導流路
K3- 2	116107.906	100253.290	4.880	〃
K3- 3	116115.611	100284.808	4.289	摺付三心円
K3- 4	116117.226	100270.911	4.654	内側導流路
K3- 5	116110.909	100259.594	4.820	〃
K3- 6	116098.231	100253.675	4.835	摺付三心円
K3- 7	116117.399	100252.854	4.835	外側導流路
K3- 8	116126.369	100268.923	4.763	〃
K3- 9	116108.605	100253.487	4.880	摺付三心円
K3-10	116119.554	100260.477	4.824	内側導流路
K3-11	116121.012	100263.088	4.820	〃
K3-12	116121.214	100276.077	4.598	摺付三心円
K3-13	116120.609	100267.243	4.764	外側導流路
K3-14	116136.646	100258.291	4.835	〃
K3-15	116121.225	100276.039	4.599	摺付三心円
K3-16	116128.236	100265.103	4.820	内側導流路
K3-17	116130.822	100263.660	4.824	〃
K3-18	116143.810	100263.432	4.880	摺付三心円
K3-19	116144.475	100263.620	4.880	外側導流路
K3-20	116121.036	100276.704	4.583	〃
K3-21	116152.423	100268.982	4.835	摺付三心円
K3-22	116138.618	100267.421	4.820	内側導流路
K3-23	116127.345	100273.714	4.656	〃
K3-24	116121.402	100286.380	4.291	摺付三心円

交差点部 路面標示設置数量(区画道路3 終点)

種別・規格	設置数量	備　考
車道中央線 実線W=0.15m	30.0 m	
車道外側線 実線W=0.15m	130.9 m	L:65.5,R:65.4
停止線 実線W=0.45m	4.0 m	
導流帯⑦ 外形線 実線W=0.15m	18.8 m	FN0.4+2附近左側
導流帯⑦ 導流線 実線W=0.45m	6.3 m	〃
導流帯⑧ 外形線 実線W=0.15m	18.7 m	FN0.4+2附近右側
導流帯⑧ 導流線 実線W=0.45m	5.6 m	〃
進行方向(右左折) 15cm幅換算実延長	19.3 m	N=2箇所 設置

注)FN0.1+15.000～FN0.4+4.200までの数量算出。
　直線部は数量計算書で計上。

※注) (1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図面

工 事 名	Ｒ３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図 面 名	交差点詳細図(3)		
縮　尺	S=1:250	図面番号	24/27
会 社 名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

交差点詳細図(4)

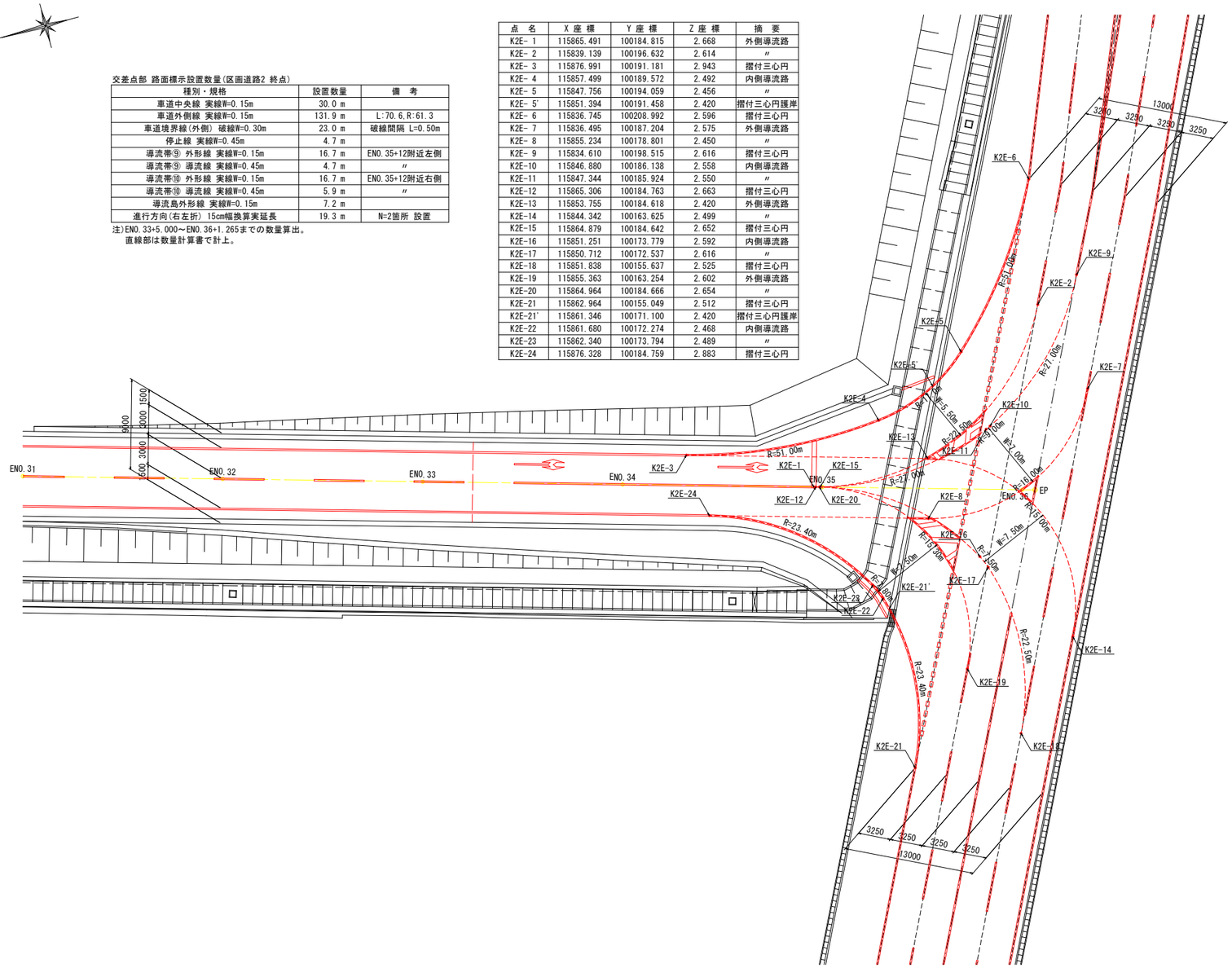
区画道路2：終点部　S=1:250

交差点部 路面標示設置数量(区画道路2 終点)

種別・規格	設置数量	備　考
車道中央線 実線W=0.15m	30.0 m	
車道外側線 実線W=0.15m	131.9 m	L:70.6,R:61.3
車道境界線(外側) 破線W=0.30m	23.0 m	破線間隔 L=0.50m
停止線 実線W=0.45m	4.7 m	
導流帯⑨ 外形線 実線W=0.15m	16.7 m	ENO.35+12附近左側
導流帯⑨ 導流線 実線W=0.45m	4.7 m	〃
導流帯⑩ 外形線 実線W=0.15m	16.7 m	ENO.35+12附近右側
導流帯⑩ 導流線 実線W=0.45m	5.9 m	〃
導流島外形線 実線W=0.15m	7.2 m	
進行方向(右左折) 15cm幅換算実延長	19.3 m	N=2箇所 設置

注)ENO.33+5.000～ENO.36+1.265までの数量算出。
直線部は数量計算書で計上。

点　名	X 座 標	Y 座 標	Z 座 標	摘　要
K2E- 1	115865.491	100184.815	2.668	外側導流路
K2E- 2	115839.139	100196.632	2.614	〃
K2E- 3	115876.991	100191.181	2.943	摺付三心円
K2E- 4	115857.499	100189.572	2.492	内側導流路
K2E- 5	115847.756	100194.059	2.456	〃
K2E- 5'	115851.394	100191.458	2.420	摺付三心円護岸
K2E- 6	115836.745	100208.992	2.596	摺付三心円
K2E- 7	115836.495	100187.204	2.575	外側導流路
K2E- 8	115855.234	100178.801	2.450	〃
K2E- 9	115834.610	100198.515	2.616	摺付三心円
K2E-10	115846.880	100186.138	2.558	内側導流路
K2E-11	115847.344	100185.924	2.550	〃
K2E-12	115865.306	100184.763	2.663	摺付三心円
K2E-13	115853.755	100184.618	2.420	外側導流路
K2E-14	115844.342	100163.625	2.499	〃
K2E-15	115864.879	100184.642	2.652	摺付三心円
K2E-16	115851.251	100173.779	2.592	内側導流路
K2E-17	115850.712	100172.537	2.616	〃
K2E-18	115851.838	100155.637	2.525	摺付三心円
K2E-19	115855.363	100163.254	2.602	外側導流路
K2E-20	115864.964	100184.666	2.654	〃
K2E-21	115862.964	100155.049	2.512	摺付三心円
K2E-21'	115861.346	100171.100	2.420	摺付三心円護岸
K2E-22	115861.680	100172.274	2.468	内側導流路
K2E-23	115862.340	100173.794	2.489	〃
K2E-24	115876.328	100184.759	2.883	摺付三心円



※注）(1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

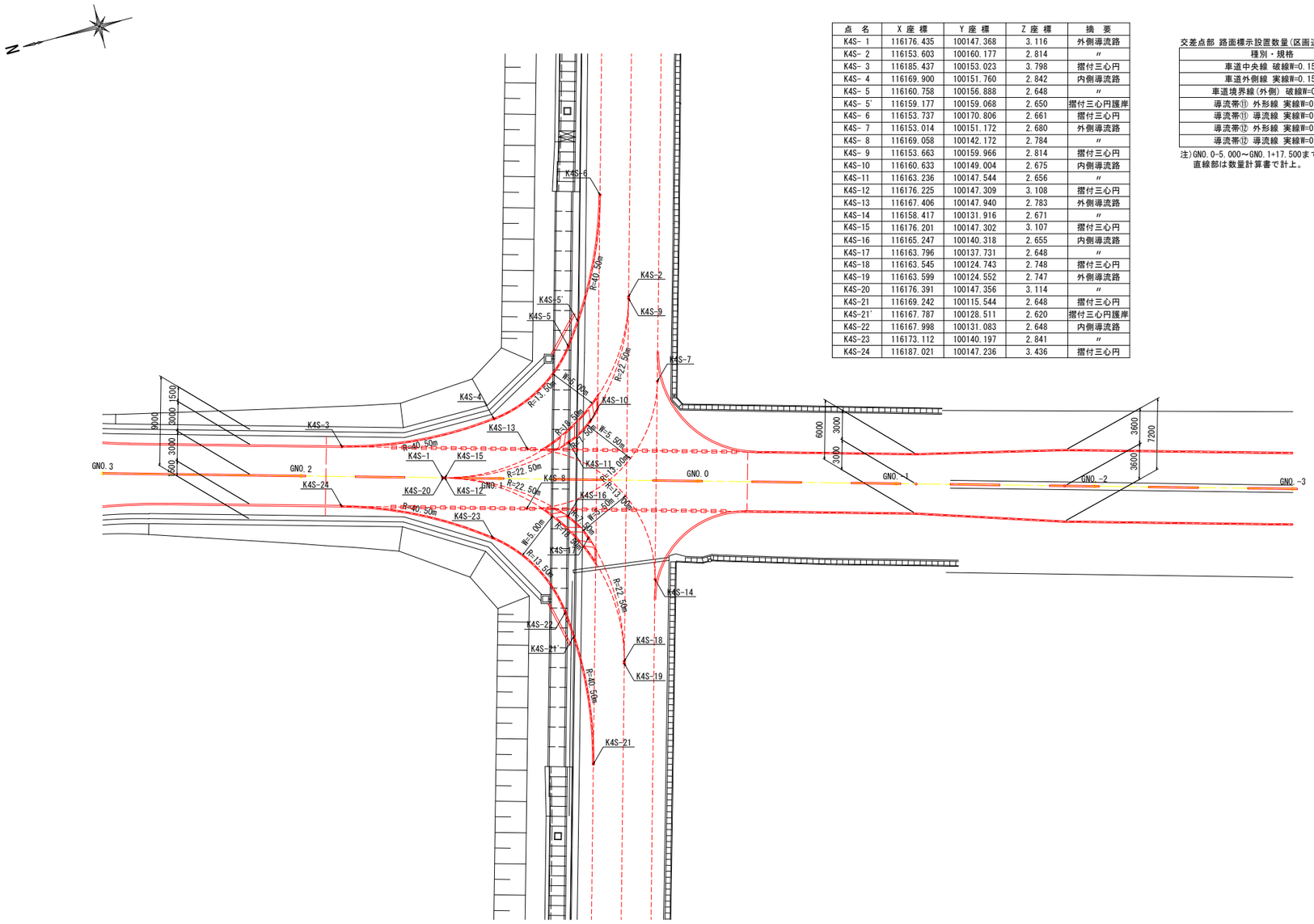
(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図面

工 事 名	R３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図 面 名	交差点詳細図(4)		
縮　尺	S=1:250	図面番号	25/27
会 社 名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

交差点詳細図(5)

区画道路4：起点部　S=1:250



点　名	X 座 標	Y 座 標	Z 座 標	摘　要
K4S- 1	116176.435	100147.368	3.116	外側導流路
K4S- 2	116153.603	100160.177	2.814	〃
K4S- 3	116185.437	100153.023	3.798	摺付三心円
K4S- 4	116169.900	100151.760	2.842	内側導流路
K4S- 5	116160.758	100156.888	2.648	〃
K4S- 5'	116159.177	100159.068	2.650	摺付三心円護岸
K4S- 6	116153.737	100170.806	2.661	摺付三心円
K4S- 7	116153.014	100151.172	2.680	外側導流路
K4S- 8	116169.058	100142.172	2.784	〃
K4S- 9	116153.663	100159.966	2.814	摺付三心円
K4S-10	116160.633	100149.004	2.675	内側導流路
K4S-11	116163.236	100147.544	2.656	〃
K4S-12	116176.225	100147.309	3.108	摺付三心円
K4S-13	116167.406	100147.940	2.783	外側導流路
K4S-14	116158.417	100131.916	2.671	〃
K4S-15	116176.201	100147.302	3.107	摺付三心円
K4S-16	116165.247	100140.318	2.655	内側導流路
K4S-17	116163.796	100137.731	2.648	〃
K4S-18	116163.545	100124.743	2.748	摺付三心円
K4S-19	116163.599	100124.552	2.747	外側導流路
K4S-20	116176.391	100147.356	3.114	〃
K4S-21	116169.242	100115.544	2.648	摺付三心円
K4S-21'	116167.787	100128.511	2.620	摺付三心円護岸
K4S-22	116167.998	100131.083	2.648	内側導流路
K4S-23	116173.112	100140.197	2.841	〃
K4S-24	116187.021	100147.236	3.436	摺付三心円

交差点部 路面標示設置数量(区画道路4 起点)

種別・規格	設置数量	備　考
車道中央線 破線W=0.15m	20.0 m	破線間隔 L=5.00m
車道外側線 実線W=0.15m	87.4 m	L:43.7,R:43.7
車道境界線(外側) 破線W=0.30m	32.5 m	破線間隔 L=0.50m
導流帯⑪ 外形線 実線W=0.15m	17.3 m	GNO.0+10附近左側
導流帯⑪ 導流線 実線W=0.45m	3.8 m	〃
導流帯⑫ 外形線 実線W=0.15m	17.4 m	GNO.0+10附近右側
導流帯⑫ 導流線 実線W=0.45m	3.9 m	〃

注)GNO.0-5.000～GNO.1+17.500までの数量算出。
　直線部は数量計算書で計上。

※注）(1) 道路等の計画高さは、造成盛土部の最終沈下後の標高数値記載である。
施工時では、【監督員】が指示する残留沈下量を考慮した標高(計画高+α)で工事実施のこと。
(工事開始時期により、想定残留沈下量に相違が生じるため。)

(2) 道路路床部の安定処理工は、配合試験により固化材混合量を設定すること。
(路床改良目標CBR値:8を想定)
また、安定処理工施工後においては、平板載荷試験等により改良目標の可否を確認すること。

(3) 区域内排水路(BOXカルバート・大型水路)を先行工事として土工量計算を実施している。
また、区域内排水路計画は別途業務のため、関連設計図書を参照すること。

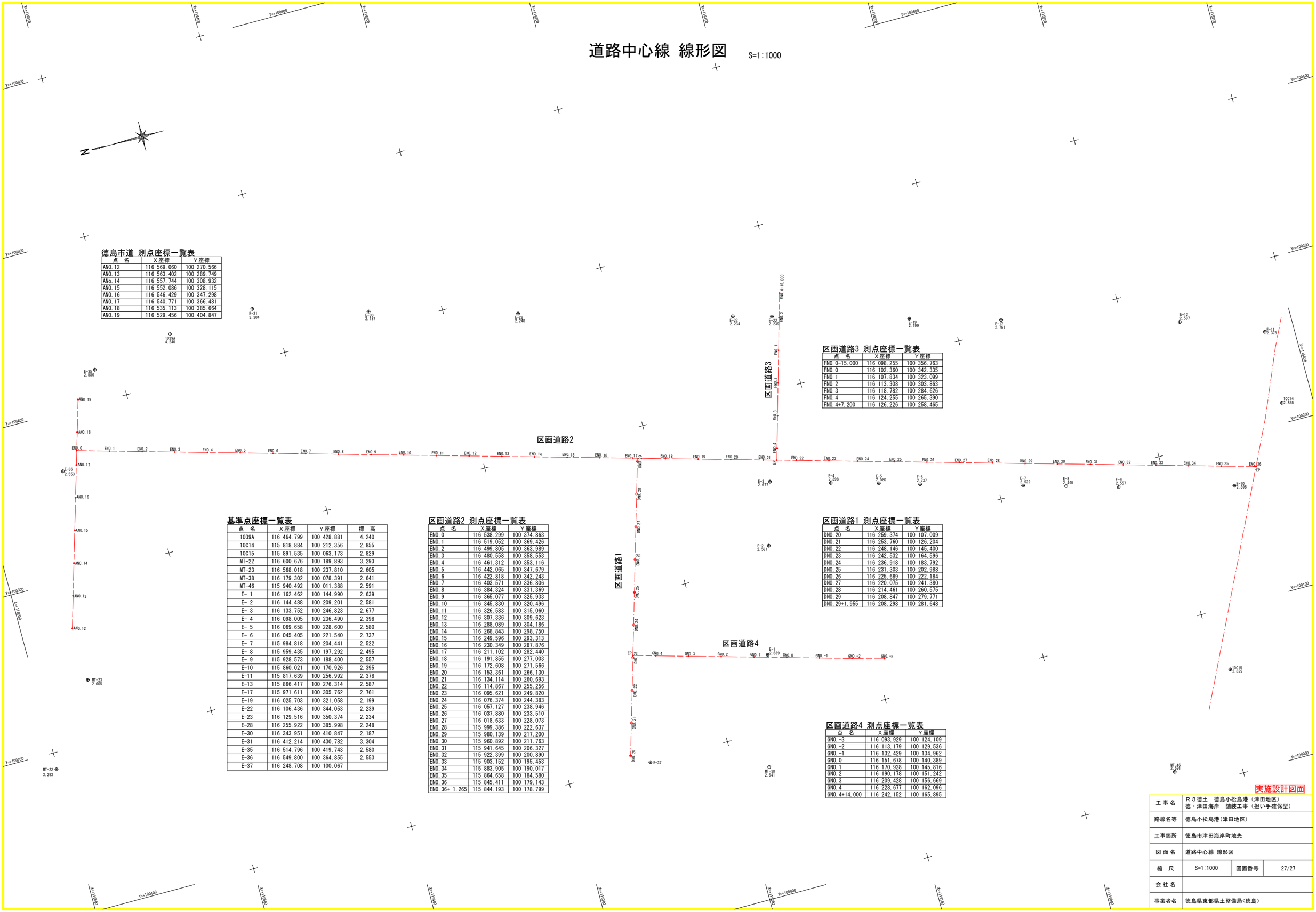
(4) 上水道計画位置等は、当初の道路計画に変更が生じたため既往成果(平成30年度業務)を基に想定で記載する。最新の配管計画(埋設位置・埋設深・管種・管径)及び工事工程計画は、管轄計画機関である【徳島市上下水道局】と協議・調整のこと。

実施設計図面

工事名	Ｒ３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	交差点詳細図(5)		
縮　尺	S=1:250	図面番号	26/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		

道路中心線 線形図

S=1:1000



徳島市道 測点座標一覧表

点 名	X座標	Y座標
ANO.12	116 569.060	100 270.566
ANO.13	116 563.402	100 289.749
ANo.14	116 557.744	100 308.932
ANO.15	116 552.086	100 328.115
ANO.16	116 546.429	100 347.298
ANO.17	116 540.771	100 366.481
ANO.18	116 535.113	100 385.664
ANO.19	116 529.456	100 404.847

区画道路3 測点座標一覧表

点 名	X座標	Y座標
FNO.0-15.000	116 098.255	100 356.763
FNO.0	116 102.360	100 342.335
FNO.1	116 107.834	100 323.099
FNO.2	116 113.308	100 303.863
FNO.3	116 118.782	100 284.626
FNO.4	116 124.255	100 265.390
FNO.4+7.200	116 126.226	100 258.465

基準点座標一覧表

点 名	X座標	Y座標	標 高
1039A	116 464.799	100 428.881	4.240
10C14	115 818.884	100 212.356	2.855
10C15	115 891.535	100 063.173	2.829
MT-22	116 600.676	100 189.893	3.293
MT-23	116 568.018	100 237.810	2.605
MT-38	116 179.302	100 078.391	2.641
MT-46	115 940.492	100 011.388	2.591
E- 1	116 162.462	100 144.990	2.639
E- 2	116 144.488	100 209.201	2.581
E- 3	116 133.752	100 246.823	2.677
E- 4	116 098.005	100 236.490	2.398
E- 5	116 069.658	100 228.600	2.580
E- 6	116 045.405	100 221.540	2.737
E- 7	115 984.818	100 204.441	2.522
E- 8	115 959.435	100 197.292	2.495
E- 9	115 928.573	100 188.400	2.557
E-10	115 860.021	100 170.926	2.395
E-11	115 817.639	100 256.992	2.378
E-13	115 866.417	100 276.314	2.587
E-17	115 971.611	100 305.762	2.761
E-19	116 025.703	100 321.058	2.199
E-22	116 106.436	100 344.053	2.239
E-23	116 129.516	100 350.374	2.234
E-28	116 255.922	100 385.998	2.248
E-30	116 343.951	100 410.847	2.187
E-31	116 412.214	100 430.782	3.304
E-35	116 514.796	100 419.743	2.580
E-36	116 549.800	100 364.855	2.553
E-37	116 248.708	100 100.067	

区画道路2 測点座標一覧表

点 名	X座標	Y座標
ENO.0	116 538.299	100 374.863
ENO.1	116 519.052	100 369.426
ENO.2	116 499.805	100 363.989
ENO.3	116 480.558	100 358.553
ENO.4	116 461.312	100 353.116
ENO.5	116 442.065	100 347.679
ENO.6	116 422.818	100 342.243
ENO.7	116 403.571	100 336.806
ENO.8	116 384.324	100 331.369
ENO.9	116 365.077	100 325.933
ENO.10	116 345.830	100 320.496
ENO.11	116 326.583	100 315.060
ENO.12	116 307.336	100 309.623
ENO.13	116 288.089	100 304.186
ENO.14	116 268.843	100 298.750
ENO.15	116 249.596	100 293.313
ENO.16	116 230.349	100 287.876
ENO.17	116 211.102	100 282.440
ENO.18	116 191.855	100 277.003
ENO.19	116 172.608	100 271.566
ENO.20	116 153.361	100 266.130
ENO.21	116 134.114	100 260.693
ENO.22	116 114.867	100 255.256
ENO.23	116 095.621	100 249.820
ENO.24	116 076.374	100 244.383
ENO.25	116 057.127	100 238.946
ENO.26	116 037.880	100 233.510
ENO.27	116 018.633	100 228.073
ENO.28	115 999.386	100 222.637
ENO.29	115 980.139	100 217.200
ENO.30	115 960.892	100 211.763
ENO.31	115 941.645	100 206.327
ENO.32	115 922.399	100 200.890
ENO.33	115 903.152	100 195.453
ENO.34	115 883.905	100 190.017
ENO.35	115 864.658	100 184.580
ENO.36	115 845.411	100 179.143
ENO.36+ 1.265	115 844.193	100 178.799

区画道路1 測点座標一覧表

点 名	X座標	Y座標
DNO.20	116 259.374	100 107.009
DNO.21	116 253.760	100 126.204
DNO.22	116 248.146	100 145.400
DNO.23	116 242.532	100 164.596
DNO.24	116 236.918	100 183.792
DNO.25	116 231.303	100 202.988
DNO.26	116 225.689	100 222.184
DNO.27	116 220.075	100 241.380
DNO.28	116 214.461	100 260.575
DNO.29	116 208.847	100 279.771
DNO.29+1.955	116 208.298	100 281.648

区画道路4 測点座標一覧表

点 名	X座標	Y座標
GNO.-3	116 093.929	100 124.109
GNO.-2	116 113.179	100 129.536
GNO.-1	116 132.429	100 134.962
GNO.0	116 151.678	100 140.389
GNO.1	116 170.928	100 145.816
GNO.2	116 190.178	100 151.242
GNO.3	116 209.428	100 156.669
GNO.4	116 228.677	100 162.096
GNO.4+14.000	116 242.152	100 165.895

実施設計図面

工事名	R３徳土　徳島小松島港（津田地区） 徳・津田海岸　舗装工事（担い手確保型）		
路線名等	徳島小松島港(津田地区)		
工事箇所	徳島市津田海岸町地先		
図面名	道路中心線 線形図		
縮 尺	S=1:1000	図面番号	27/27
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<徳島>		